

令和 7 年度

事業並びに会務報告

— 令和 8 年 6 月 —

令和7年度 事業並びに会務報告

— 目 次 —

はじめに	3	感染症対策部	17
各 部		1. 予防接種事業	
庶務・厚生部	4	2. 感染症対策	
1. 会 員		3. 松本市小児科・内科夜間急病センターの管理運営	
2. 会 議		4. 委員会・会議	
3. 文 書		5. 総 括	
4. 公衆衛生活動		学校保健衛生部	19
5. 松本市地域包括医療協議会の活動・運営		1. 活動・運営・シンポジウム	
6. 総 括		2. 保育園・幼稚園・児童・生徒の健康管理に関する事項	
会計部	7	3. その他	
1. 会員相互扶助・会員福祉事業		4. 総 括	
2. その他		老人保健福祉部	21
3. 総 括		1. 松本市城山介護老人保健施設	
保険部	8	2. その他	
1. 保険診療に関する事項		3. 総 括	
2. 保険医の指導に関する事項		産業衛生部	24
3. その他		1. 活動・運営	
4. 総 括		2. その他	
学術部	9	3. 総 括	
1. 会員研修活動		検査検診部	25
2. その他		1. 検査件数	
3. 総 括		2. 主要記録	
広報部	12	3. 学会・研修会、講習会	
1. はじめに		4. 「検査健診センターニュース」の発行	
2. 委員の構成		5. 「臨床検査医ノート」の発行	
3. 委員会活動・運営状況		6. 冊子の発行	
4. 定例協議事項		7. 委員会・各検討会開催	
5. 主な業務		8. 総 括	
6. 特集記事		看護学校部	36
7. 総括と今後の課題		1. 業務報告	
救急災害医療部	14	2. 学生研修	
1. 初期救急医療に関する事項		3. 職員研修	
2. 二次・三次救急医療に関する事項		4. 総 括	
3. 災害医療に関する事項		松本市医師会主要行事	39
4. その他			
5. 総 括			
医療連携部	15		
1. 医療連携に関すること			
2. 出産・子育てに関する医療体制について			
3. 地域包括ケアの推進に関しての多職種連携			
4. ICTを活用した地域医療連携システムの利用促進			
5. 松本市フレイル予防の推進			
6. その他			
7. 総 括			

はじめに

会長 小林 正典

まずは、会員諸氏の日頃の診療並びに医師会活動への真摯な取組みとご尽力に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。令和7年度松本市医師会事業並びに会務報告を行わせていただきます。詳細は各部の担当理事が記載した総括をお読みいただければと思いますが、松本市医師会の諸事業が滞りなく進捗していることをご報告させていただきます。

昨今の物価高、人件費高を受け対応に苦慮している諸事業ですが、時代の波に立ち向かうため「守るべきもの、変えるべきもの」を見極めることが求められています。「守るべきもの」が「松本市民の健康を守ることにより、松本市全体の福祉を向上させる」という松本市医師会の使命であることは明白ですが、一方で「変えるべきもの」が何なのかを考えながら、この1年各部において様々な検討・取組みがなされてきました。

検査健診センターでは業務の効率化・費用対効果を意識し、高額機器の更新の時期に合わせて病理検査を除く検体検査の外注化を推進する方針となりました。余力を健診事業の活性化に生かす方向で検討が進んでいます。

松本市から受託している松本市城山介護老人保健施設では新施設長の下、夏冬賞与の減額という苦渋の決断も含めて経営改善に取り組み、1年通してのベッド稼働率が概ね95%前後という成果を出しましたが、懸案の職員退職金積み立て目標は未達成です。令和9年度からの新たな5年間の受託を控え、今後の方向性を検討していく必要があります。

松本看護専門学校令和7年度の卒業生23名中、看護師国家試験合格者は21名で、100%の合格目標は達成できませんでした。また、令和8年度の入学者数もここ数年同様に定員割れ（定員40名のところ36名入学）です。この4月から専任事務長を配置し、教員数も充実させるなどの対応を取り、令和8年度は新たな体制で目標達成を目指します。

ここに記載した事業は、松本市医師会の活動のほんの一部に過ぎません。令和8年度も医療を取り巻く環境は大きく変化していくことが予想されます。社会貢献しつつそれに関わる会員の負担感を軽減する方策を探るべく、令和7年度は役員／正副参与／正副委員長からなる「班・委員会在り方検討会」を立ち上げ、協議を続けました。班については、自らの所属班に対する会員諸氏の愛着が想像以上に深いことが判明し、再編は当面行わず現状維持することに決めました。令和8年度は委員会の再編に関して「現時点での最適解」を導き出すべく闊達な議論が続いています。

そのような環境下、令和7年度一般社団法人松本市医師会の「事業並びに会務報告」および決算書を各委員会／理事会の審議を経て作成いたしましたので、ご精査のうえご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

各 部

庶務・厚生部

1. 会 員 (令和8年3月31日付)

正会員：431名、準会員：74名 合計：505名

〈令和7年度入会会員〉

徳永真由美	令和7年4月1日	正	岡野景子	令和7年5月8日	正
中村瞳	令和7年4月1日	準	塩ノ崎萌	令和7年5月22日	準
関要	令和7年4月1日	正	須藤裕里子	令和7年6月1日	正
丸山貴大	令和7年4月1日	正	片桐知樹	令和7年6月16日	準
木下久敏	令和7年4月1日	準	岡野孝弘	令和7年6月24日	正
古田匠	令和7年4月4日	正	山田桂吾	令和7年8月1日	正
塩ノ崎元博	令和7年4月14日	準	上野史香	令和7年12月22日	準
永田裕治	令和7年5月1日	正	中沢洋三	令和7年12月23日	準
野中政希	令和7年5月1日	正	茅野千春	令和8年2月1日	正

〈令和7年度異動会員〉

横内定明	令和7年4月1日	管→勤	森本修史	令和7年4月1日	施設異動
大岩亜子	令和7年4月1日	勤→管	石曾根新八	令和7年4月1日	施設異動
			三輪正人	令和7年5月1日	管→勤
中村謙太	令和7年4月1日	施設開業	藤原健志	令和7年8月1日	施設開業
相澤克之	令和7年4月1日	勤→管	麻沼和彦	令和7年9月14日	施設異動
田内克典	令和7年4月1日	施設異動	古田 康	令和7年11月1日	施設異動
大橋昌彦	令和7年4月1日	施設異動	山村光久	令和7年12月11日	施設異動
麻沼和彦	令和7年4月1日	施設異動	山村詠一	令和7年12月11日	勤→管

〈令和7年度退会会員〉

小林健二	令和7年3月31日	正	長尾博司	令和7年9月30日	準
手計勇哉	令和7年3月31日	準	長岡青遠	令和7年11月9日	正(逝去)
高山千尋	令和7年3月31日	正	二條貞子	令和7年11月12日	準(逝去)
大竹弘哲	令和7年3月31日	正	井門慎介	令和7年11月20日	正(逝去)
鈴木智裕	令和7年3月31日	正	赤羽清夫	令和7年12月15日	正(逝去)
菊池二郎	令和7年4月1日	正	北原博人	令和7年12月31日	正
高山紀夫	令和7年4月23日	正(逝去)	北原徳也	令和8年2月28日	正
野口浩	令和7年5月7日	正(逝去)	篠崎まり子	令和8年3月31日	正
田中恒孝	令和7年5月31日	正	駒津光久	令和8年3月31日	準
吉野英明	令和7年6月8日	正(逝去)	酒井一樹	令和8年3月31日	準
相澤徹	令和7年7月31日	正	森本修史	令和8年3月31日	準
宮腰若菜	令和7年8月29日	準	林有莉	令和8年3月31日	準
久保田清	令和7年8月31日	正(逝去)	黒岩京子	令和8年3月31日	正

2. 会 議

1) 総 会

○ 第79回松本市医師会定時総会

日 時：令和7年6月7日(土) 午後2時

場 所：松本市医師会館 3階講堂

1. 開 会

- 1. 物故会員に対する黙祷
- 1. 新入会員の紹介
- 1. 表彰式 ～叙勲・大臣表彰・職員永年勤続表彰 表彰委員会報告～
- 1. 議長登壇 ～議事録署名委員指名～
- 1. 選挙 長野県医師会 欠員予備代議員 1名
- 1. 会長挨拶
- 1. 新議長の選定
- 1. 令和6年度松本市医師会事業並びに会務報告
- 1. 議 事
 - 第1号議案 令和6年度松本市医師会歳入歳出決算に関し承認を求むる件
 - 第2号議案 令和6年度松本市医師会諸会計決算に関し承認を求むる件
 - 第3号議案 松本市医師会医療機関継承時負担金に関する施行細則改定に関し承認を求むる件
 - 第4号議案 松本市医師会役員の選任に関し承認を求むる件
- 1. 報告事項
 - (1) 会長・副会長の選定について
 - (2) 松本市医師会理事の会務分担について
 - (3) 松本市医師会参与・副参与・常設委員会委員の委嘱について
 - (4) 松本市医師会顧問の推戴について
 - (5) その他
- 1. 議長降壇
- 1. 表彰式 ～退任役員表彰 表彰委員会報告～
- 1. 閉 会

○ 松本市医師会臨時総会

日 時：令和8年3月23日（月）午後7時

場 所：松本市医師会館 3階講堂

- 1. 開 会
- 1. 物故会員への黙祷
- 1. 新入会員の紹介
- 1. 議長登壇 ～議事録署名委員指名～
- 1. 会長挨拶
- 1. 議 事
 - 第1号議案 令和8年度松本市医師会費免除会員に関し承認を求むる件
 - 第2号議案 令和8年度松本市医師会費賦課徴収(案)に関し承認を求むる件
 - 第3号議案 令和8年度日本医師会費並びに長野県医師会費賦課徴収(案)に関し承認を求むる件
- 1. 報告事項
 - (1) 令和8年度松本市医師会事業計画について
 - (2) 令和8年度松本市医師会歳入歳出予算について
 - (3) 長野県医師会第223回臨時代議員会報告
 - (4) 日医生涯教育制度について
 - (5) 松本市小児科・内科夜間急病センター利用状況等について
 - (6) その他
- 1. 閉 会
- 2) 理事会 25回

3. 文 書

- 1) 接受文書：1,221件
 - ・長野県医師会（1,070件）、日本医師会（61件） 1,131件
 - ・官公庁、その他 85件

・欠番	5 件
2) 発送文書：80 件	
・会員宛通知（第 1 号～155 号）	50 回
・公文書、その他	30 件

4. 公衆衛生活動

- 1) 乳幼児健診
4 か月・10 か月・1 歳 6 か月・3 歳児健診…240 回
- 2) 胃集団検診読影数（健康づくり事業団）…デジタル：274 人
- 3) 献血活動 健診医推薦回数…0 回

5. 松本市地域包括医療協議会の活動・運営

松本市地域包括医療協議会は市民の健康増進等の充実整備を図ることを目的に、現在 10 団体（会長：松本市医師会長、事務局：松本市医師会館内）で構成されています。ここに令和 7 年度の活動状況等について、以下のとおり概要を報告します。

- 1) 幹事会及び協議会（総会）の開催 30 名出席
期 日：令和 7 年 8 月 5 日（火） 於：松本市医師会館
幹事会 午後 6 時 30 分～ 総会 午後 7 時～
内 容：役員等の一部変更について
協議事項 (1) 令和 6 年度事業報告について
(2) 令和 6 年度決算書について ～監査報告～
(3) 令和 7 年度事業計画（案）について
(4) 令和 7 年度予算書（案）について
～以上について承認された。～
- 2) その他
 - ・松本市三献運動推進市民大会への参画、啓発事業に参加・協力した。
 - ・松本広域圏救急・災害医療協議会への協力を行った。

6. 総 括

担当理事 長谷川 丈

会務・庶務全般の正確かつ円滑な処理に努めた。新規入会・開業の際は医師会活動への積極的な協力を要請した。また、松本市役所、松本市保健所、広域消防等と連携し、諸問題に対し適切な対応を心掛けた。

令和 7 年度から新執行部が発足したが、事始めとなる総会懇親会は来客を招き執り行うことができた。医師会館、歯科医師会、薬剤師会、広域消防、県松本保健福祉事務所、松本市保健所等の関係部署への挨拶回りも滞りなく行えた。

令和 7 年度は会員からの声を受け、班および委員会に関する課題の検討を始めた。会合を重ね、とりあえず班は現状のまま、委員会の在り方を検討し班から捻出すべき委員数を減らせるかを検討中である。

事務局の現状としては、降旗賢治局長補佐が令和 8 年 4 月から松本看護専門学校に移動し、丸山徹事務局長以下 9 名の常勤職員と 1 名のパート職員で日常業務を行っている。会員諸氏の温かいご指導を賜れば幸いである。

庶務・厚生業務は多岐にわたり、かつ膨大で、時に困難な事例も存在するが、会員諸氏のご協力をいただき活動ができたことを総括する。

会 計 部

1. 会員相互扶助・会員福祉事業

○日本医師会医師賠償責任保険	262 人		
○日本医師会医師年金	加入 45 人、受給 54 人		
○長野県医師賠償責任保険	179 件		
○長野県医師所得補償保険、新・医療保険	所得補償 55 人、医療保険 4 人、ロング・サポートコース 5 人		
○長野県医師災害互助会	25 人		
○長野県医師国民健康保険組合			
第一種組合員（医師）	157 人	特別組合員	23 人
世帯員（家族）	282 人	第二種組合員（従業員）	406 人
○長野県医師グループ保険			
会員	18 人	配偶者他	2 人
○松本市医師会互助会	218 人		
○生命保険団体契約			
第一生命	15 人		
○労働保険事務組合			
委託医療機関数	96 件	加入従業員数	671 人
○小規模企業共済（事業主の退職金制度）	0 人		

2. その他

- 1) 委員会等開催状況
 経済委員会 7 回

3. 総 括

担当理事 鈴木 俊 哉

令和 7 年 5 月委員会において定例報告（入職者 5 名）。令和 6 年度決算報告について審議承認。

継承負担金は 3 親等以内と一人医療法人以外の法人管理者交代は 150 万円へ引き上げることを令和 7 年 6 月 7 日定時総会にて承認をを求めることを承認された。令和 7 年度賞与支給について
本会：年間 3.75 ヶ月（夏季 1.8 ヶ月、年末 1.95 ヶ月）城山：年間 3 ヶ月（夏季 1.5 ヶ月、年末 1.5 ヶ月）承認された。令和 7 年 7 月委員会において上条篤委員長、窪田達也副委員長が選出された。定例報告（入職者 1 名）。勤怠管理システム導入を了承された。令和 7 年 9 月委員会においてコーラブル預金についての説明をされた。定例報告として令和 6 年度取得固定資産一覧を報告。

令和 7 年 9 月最低賃金引き上げによるパート職員の昇給額について全会一致でパート職員一律 30 円昇給とすることを承認した。令和 7 年 12 月委員会において定例報告（固定資産購入報告）。

令和 8 年度事業計画案について審議承認。令和 8 年 2 月委員会において令和 8 年度各部予算要望について協議検討の結果、一部備品については確認を行い改めて予算計上することが了承された。令和 8 年度松本市医師会会費徴収案について令和 7 年度と同様の賦課率とすることが了承された。医療機関継承負担金について令和 8 年度より変更することを確認した。紙折り機購入、生成 AI の Copilot 導入について了承された。役職手当について調整案を協議し後日、顧問会計事務所と意見交換会を開催することを了承された。令和 8 年 3 月委員会において前回の委員会で保留となった検査検診部門の一部高額備品について次年度以降に計上することで令和 8 年度予算が承認された。令和 8 年度予算案について各部門担当理事において説明があり審議の結果承認された。

経常利益としては令和 8 年度予算は赤字決算での計上となっているが、減価償却費考慮した現金収支で考えた場合では 900 万円程度の黒字となり資金的には問題ない運営状況となっている。

しかしながら来年度は城山老健の 5 年間の指定管理最終年にあたり退職金の積立が必要額に達していない状況であるため城山老健の運営状況に注意していく必要がある。

保 険 部

1. 保険診療に関する事項

- 1) 定例の保険委員会の議事の要点を松本市医師会報に委員会記録として掲載した。
- 2) 松本市小児科・内科夜間急病センターのレセプト点検を行い適宜修正し、保険診療上の注意点について出務医にフィードバックした。
- 3) 厚生労働省、日本医師会、長野県医師会からの保険関係文書の内、会員にとって重要と考えられるものや、保険診療で注意すべき事項を選び、「保険関係」あるいは「保険ニュース」として通知した。

2. 保険医の指導に関する事項

- 1) 新規開設および継承時の松本市医師会保険指導
新規開設および継承時に松本市医師会保険委員会として、関係科保険委員が個別に保険指導を行った。
- 2) 県・関東信越厚生局による個別指導への立ち合い
新規開設および継承時の個別指導 2件
高点数による選定個別指導 3件
特定共同指導 0件

3. その他

- 1) 委員会等開催状況
保険委員会 11回 (Hybrid形式)

4. 総 括

担当理事 清 澤 和 弘

保険診療に関する会員の先生方からの疑義に対し、関係科保険委員が対応、回答を行いました。新規開業時および継承開業時の関係科保険委員による医師会保険指導を行いました。また、県・関東信越厚生局長野事務所による個別指導の立ち会いとその後の指導後指導を行いました。特に問題となるような医療機関はありませんでした。

日医・県医からの連絡文書の選別提供などを行いました。

また松本市小児科・内科夜間急病センターのレセプト点検を感染症対策委員会の先生と行いました。保険診療を行う以上、適切な算定を行う必要があります。今後とも社保・国保審査委員の先生方や県保険部と連携しながら、会員の皆様に少しでもわかりやすいように、情報提供できればと考えております。ご協力をお願いいたします。

学 術 部

1. 会員研修活動

1) 学会関係

・第76回長野県医学会

日 時：7月27日（日）

場 所：アルピコプラザホテル（対面開催）

ランチョンセミナー：わかりやすい高山病のお話

講 師：信州大学医学部附属病院 病院長 /

信州大学学術研究院医学系医学部内科学第一教室 教授 花岡 正幸 先生

特別講演Ⅰ：人類が初めて見たブラックホールの姿

講 師：国立天文台水沢 VLBI 観測所 所長・教授 本間 希樹 先生

特別講演Ⅱ：人類の進化と教育の原点

講 師：総合地球環境学研究所 所長（第26代京都大学総長）山極 壽一 先生

・第135回中信医学会

日 時：10月18日（土）

場 所：木曾文化公園（対面開催）

特別講演Ⅰ：信州大学泌尿器科におけるロボット支援下手術と難病研究

講 師：信州大学医学部 泌尿器科学教室 教授 秋山 佳之 先生

特別講演Ⅱ：生まれつき白血病になりやすい？

— 骨髄異形成症候群のゲノム解析から分かること —

講 師：信州大学医学部 血液・腫瘍内科学教室 教授 牧島 秀樹 先生

2) 生涯教育講座

<令和7年>

第946回 4月25日（木）【第43回 Web Lecture】

特別講演：新型コロナワクチン接種の重要性 ～ 新たな機序によるCOVID-19予防へ～

講 師：埼玉医科大学医学部 国際医療センター感染症科・感染制御科 教授 関雅文 先生

第947回 5月8日（木）【第44回 Web Lecture】

特別講演：エビデンスに基づいた不眠症治療戦略

講 師：藤田医科大学 医学部 精神神経科学講座 臨床教授 岸太郎 先生

第948回 6月12日（木）【第45回 Web Lecture】

特別講演：性別不合（性同一性障害）の診療にかかわる諸問題を整理する

講 師：札幌医科大学医学部泌尿器科学講座 札幌医科大学附属病院 GID クリニック
教授 舂森直哉 先生

第949回 7月10日（木）【第46回 Web Lecture】（循環器カンファレンスと共催）

特別講演：MASLD と sdLDL-C の側面から診る CKM 症候群～脂質異常症治療の管理を含めて～

講 師：札幌医科大学 内科学講座 循環病態内科学分野

心臓・血管内科学部門/代謝・腎臓内科学部門 教授 古橋 真人 先生

第950回 7月12日(土)【第47回 Web Lecture】

特別講演：健康寿命の延伸に向けた新たな挑戦

～フレイル・サルコペニアの最新知見も含めて～

講師：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長 荒井秀典 先生

第951回 9月25日(木)【第48回 Web Lecture】

特別講演：生活習慣病医療の新「転回」－これからの肥満症診療を考える

講師：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器代謝内科学 准教授 /

名古屋市立大学病院 肥満症治療センター 副センター長 田中智洋 先生

第952回 10月23日(木)【第49回 Web Lecture】

特別講演：3つの“P”で守る女性の未来：産婦人科からの新たな提案

(Preconception care, Primary care, Papilloma virus vaccine)

講師：山梨大学医学部 産婦人科 教授 吉野修 先生

第953回 11月13日(木)【第50回 Web Lecture】

特別講演：骨髄異形成症候群由来急性骨髄性白血病のゲノム異常－最近の話題－

講師：信州大学医学部 血液・腫瘍内科学教室 教授 牧島秀樹 先生

<令和8年>

第954回 2月26日(木)【第51回 Web Lecture】(肺がん検診検討会と共催)

基調講演：間質性肺疾患の早期発見・介入ができる松本市を目指して

～「間質性肺疾患地域連携ノート」作成のご紹介～

講師：社会医療法人 中信勤労者医療協会 松本協立病院 呼吸器内科 江田清一郎 先生

特別講演：肺がんCT検診に関する最新の情報提供

講師：厚生連南長野医療センター新町病院 副院長 小泉知展 先生

第955回 3月26日(木)【第51回 Web Lecture】(マーゲン読影会と共催)

特別講演：GERD(胃食道逆流症)の薬物治療 ～あなたの疑問にお答えします～

講師：川西市立総合医療センター 総長 三輪洋人 先生

3) 循環器カンファレンス

第279回 7月10日(木) 生涯教育講座と共催

第280回 11月4日(火)

第281回 1月20日(火)

4) 乳がん検診検討会

令和7年度乳がん検診検討会 勉強会 10月21日(火)

内容：遺伝性乳癌卵巣がんの基本と我々にできること

講師：松本市立病院 高木洋行 先生

出席者：乳がん検診検討会委員

2. その他

1) 委員会等開催状況

学術委員会	10回
中信医学会役員会（書面開催）	2回

3. 総括

担当理事 有賀雅和

令和7年度の松本市医師会学術部の活動は、生涯教育講座（各種研究会との共催を含む）、中信医学会、長野県医学会の開催を中心に、概ね計画通り実施することができた。

令和7年4月から令和8年3月までに、生涯教育講座（Web Lecture）は計10回開催された。開催形式は前年に引き続きハイブリッド形式（会場参加とWeb配信の併用）を基本とし、一部Web単独開催とするなど、柔軟な運営を行った。内容は、感染症、精神科、内分泌・代謝、循環器、腫瘍、女性医療、呼吸器など幅広い分野から時宜に即したテーマを採択し、地域医療に直結する実践的な講演が多く企画された。また、循環器カンファレンス、肺がん検診検討会、マーゲン読影会との共催講座も実施され、分野横断的な学術活動の充実が図られた。参加者数は各回おおむね60名前後（最大74名）で推移し、会場参加に加えWeb参加が多数を占める傾向が継続した。特にWeb併用により、松本市以外の医師の参加も一定数確保され、地域を越えた学術交流の拡大に寄与した点は重要である。一方で、会場参加者は各回10～15名程度にとどまり、今後は現地参加の意義づけや参加促進策の検討も課題と考えられる。

また、令和7年度は松本市医師会が担当となり、第76回長野県医学会を対面形式で開催した。一般演題17題、ランチョンセミナー1題、特別講演2題を含む構成とし、参加者は110名に達するなど、多くの会員の参加を得た。地域医療に根ざした研究発表と最新知見の共有の場として有意義な学術集会となった。第135回中信医学会は木曾医師会の担当で開催され、特別講演2題の構成で実施された。参加者は30名であり、松本市医師会の事務局も設営に参加した。今後は演題応募のさらなる活性化が望まれる。

総括として、令和7年度もハイブリッド形式を軸とした学術活動が定着し、参加者数および内容の両面において安定した運営が行われた。多様な分野の講演を継続的に提供できたことは、会員の知識向上および地域医療の質の維持に寄与したと考えられる。一方で、会場参加者の増加や演題応募の活性化といった課題も明らかとなった。今後も時代の変化に対応したテーマ設定と柔軟な開催形式を継続し、より多くの会員にとって有益な学術活動の推進を図っていきたい。

最後に、本年度の事業運営にご尽力いただいた学術委員会委員各位ならびに事務局に深謝申し上げます。

広 報 部

1. はじめに

広報委員会では、主に「松本市医師会報の編集及び発行」と「松本市医師会ホームページの管理・運営」を行っています。

会報の重要な役割は、理事会や各委員会の活動を報告し、各部門の毎月のデータを記録として残すことです。あわせて、自由な発言の場の提供し会員相互の親睦に役立てていただくことも目的のひとつです。昭和43年5月会報第1号が発行されてから長年にわたり会報の発行は続けられています。お陰様で原稿の集まりもよく、さまざまな話題を提供することができています。今後も継続できればと考えております。

医師会ホームページは、松本市民への医療・保健情報の提供や医師会の活動・関連事業の広報を担う媒体です。具体的には、休日・夜間の当番医情報、医療機関案内、健康増進、疾病予防、防災情報などを掲載しています。会員向けには、医師会内の各種文書やデータの保存・検索の場としても活用されており、常に最新情報を反映させる必要があります。また、外部からのアクセスを想定し、スマートフォンやタブレットなど様々な端末に対応したレスポンスシブデザインへの改修も進めてまいります。さらに、会員の皆様にとって利用しやすい内容となるよう、ソフト面の充実にも努めたいと存じます。

「SNSで繋がるのが当たり前」の時代になりつつあり、社会や組織の仕組み、情報の伝達方法が大きく変化しました。広報活動もその変化に対応し、より効果的に進化していくことが求められています。今後は紙媒体に限らず、さまざまな形での情報発信も模索していく必要があると考えています。

2. 委員の構成

- ・班推薦：8名
- ・理事推薦：2名

3. 委員会活動・運営状況

- ・開催日：毎月第3水曜日
- ・時間：午後7時から
- ・場所：医師会館 第1会議室 ハイブリッド開催

4. 定例協議事項

- 1) 会報の編集・発行
 - ① 当月号の確認
 - ・レイアウト、内容、誤字・脱字等のチェック。
 - ② 翌月号の準備
 - ・原稿を委員全員および担当理事に事前配布し校正
 - ・委員会当日は、原稿内容、誤字・脱字、掲載順、レイアウト等について検討
 - ・会報発行について委員会として承認
 - ③ 翌々月号の計画
 - ・原稿依頼状況、表紙写真などの確認
- 2) ホームページの管理・運営について
 - ① 前月のホームページに関する問い合わせ、更新記事、新規掲載などの確認
 - ② 掲載記事は随時校正・承認し、翌月の委員会で報告

5. 主な業務

- ① 委員全員による原稿の校正
- ② 編集当番は編集後記を執筆
- ③ ホームページの内容及び新規掲載記事のう随時確認と検証

6. 特集記事

〈令和7年(2025年)〉

6月号：委員会総括

7月号：役員就任挨拶

9月号：委員長就任挨拶

12月号：医療救護訓練 2025

〈令和8年(2026年)〉

1月号：新春干支特集—午—

2月号：第29回誌上ギャラリー

7. 総括と今後の課題

担当理事 小野和美

広報委員会は毎月1回、医師会館第1会議室で行われました。委員の都合に合わせてハイブリッド開催が多くなりましたが、大きな問題はなく、例年通りの業務は概ね行えたと考えております。

「会報の編集・発行」は概ね滞りなくできたと思います。会報への掲載を却下した投稿はありませんでしたが、原稿の内容が正しいのか、誹謗中傷にはなっていないか、毎回検討が必要でした。筆者の先生に単語や文の修正、情報源の確認などをお願いすることもあります。また、「自由な意見交換の場」であることを守り続けるためにも、「言論の自由」と「誹謗中傷」との線引き、ならびに情報の信頼性については、今後も慎重に検討・判断していく必要があると感じています。

委員会では校正の際に原稿をファイル共有し、ペーパーレス化を図っています。また、会報はホームページで閲覧できるため、紙媒体の配布を希望されない会員の先生には配布を停止しています。ただ、紙媒体にはデジタルにない良さもありますので、どちらでも選んでいただければと存じます。

今後の広報活動では、紙媒体にとどまらず、SNSを積極的に活用し、市民に向けた情報発信を行なっていくことも求められます。Instagramを始めましたが、こうしたデジタルメディアの活用には専門的な知識やセキュリティ対応が欠かせず、注意を払いながら、少しずつ取り組んでいきたいと思っております。

広報委員会は会員の皆様からの「声」に支えられて成り立っています。今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

救急災害医療部

1. 初期救急医療に関する事項

- ・インフルエンザ感染流行期に一時的に内科・小児科の当番医が逼迫したが、その他は初期救急の各科当番医表に沿って概ね円滑に行われた。

2. 二次・三次救急医療に関する事項

- ・二次・三次救急医療体制ともに支障なく運用された。

3. 災害医療に関する事項

- ・6月30日（月）に松本市区上防災訓練が実施された。
- ・10月19日（日）に松本市災害時医療救護活動訓練を実施した。松本市保健医療調整本部では、アクションカードに基づく本部の設置、EMIS等による医療機関の被災状況確認を実施し、臨時医療救護所（菅野中・筑摩野中・今井小・中山小の合同）、医療救護所（17カ所）では、アクションカードを用いて指揮命令系統の明確化を図り、トリアージ等の急性期対応訓練を行った。

4. その他

以下の会議・訓練・検証会等に参画した。

- 1) 松本広域圏救急・災害医療協議会
 - (ア) 救急災害医療検討委員会
 - (イ) 救急病院等検討委員会
救急病院等の医師・看護師及び救急隊員との意見交換会
 - (ウ) メディカルコントロール委員会ならびにMC事後検証会
 - (エ) ドクターカー等管理運営委員会
- 2) 信州まつもと空港消火救難総合訓練

5. 総括

担当理事 赤羽 康彦

初期・二次・三次救急はいずれも概ね円滑に行われた。救急車の出動件数は増加の一途で、特に高齢者の救急搬送が増加しており、松本広域圏の救急医療体制維持の課題の一つになっている。前年度から問題になっていた、診療所医師の高齢化、スタッフの確保困難などによる初期当番医の負担について、各医会の意見をとりまとめ、二次救急病院と話し合いの結果、令和8年度から大幅に変更となった。一部土曜当番医の廃止、土曜・日曜・祝日の時間短縮が決定した。変更後の夜間急病センターや二次救急病院の負担について、調査と検討をしていく必要がある。当番医の費用負担については、松本市に委託料の増額を求めている。初期当番医の問題が全て解決したわけではなく、二次病院を含む救急医療体制の維持を来年度以降も引き続き検討していく。

昨年度は台風接近のため中止になったが、今年度は熱中症対策として時期を10月にずらして災害時医療救護訓練を行った。一昨年度と同様にアクションカードを用いた指揮命令系統の確立、トリアージ訓練などを行った。加えて昨年度予定していたスターリンクの通信訓練、医療的ケア児の搬送訓練などを行った。また今年度の取り組みとして避難所における感染症発生時の対応についても話し合いを行った。訓練結果から課題を抽出し、松本市保健所と協力して来年度の訓練に活かしたいと考えている。訓練実行委員会の中で、医療救護所のあり方について、昨今の災害状況や他自治体の設置状況などを参考に検討していくことになった。訓練について様々な意見が寄せられていて、訓練方法や医療救護マニュアルの改訂などを今後検討していく予定である。

救急医療、災害医療とも地域医療に密着したもので、日常診療の延長にある。その点をご理解いただき、今後ともご協力をお願いしたい。

医療連携部

1. 医療連携に関すること

松本市糖尿病性腎症・CKD（慢性腎臓病）重症化予防プログラムの発展について今後も協力をし、その連携を検討していく。

2. 出産・子育てに関する医療体制について

1) 令和7年度より木曾広域連合が新たに加わったことに伴い、協議会の名称が「松本大北地域出産・子育て安心ネットワーク協議会」から「中信地域 出産・子育て安心ネットワーク協議会」へと変更された。また、妊娠出産・子育てサポート情報の発信として出産・子育てアプリ事業を行い、引き続き情報発信をしていくこととなった。

2) 市民公開講座は令和7年10月19日（日）に開催され、アートディレクターの清水貴栄氏とTV番組プロデューサー飯田佳奈子氏の対談、信州大学医学部保健学科教授の金井誠先生、信州大学医学部小児科の三代澤幸秀先生の講演と、出産・子育て何でも相談会が行われた。あがたの森文化会館会場参加90名、Web視聴者11名であった。

3. 地域包括ケアの推進に関する多職種連携

令和7年度は第950回生涯教育講座として、フレイル対策について学ぶ講演会が令和7年7月12日（土）に開催された。会場は松本市歯科医師会館デンタルホールにおいて実施され、特別講演では国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長の荒井秀典先生が登壇し、「健康寿命の延伸に向けた新たな挑戦～フレイル・サルコペニアの最新知見も含めて～」をテーマに講演が行われた。会場参加13名、Web参加40名、その他11名であった。

4. ICTを活用した地域医療連携システムの利用促進

オンライン資格確認導入が義務化され、電子処方箋の導入も進められている。マイナンバーカードの健康保険証利用には諸問題はあるが、今後ますます医療DX（Digital Transformation）が進んでいくため、他の委員会とも連携を取りながら情報提供をしたい。

5. 松本市フレイル予防の推進

1) 令和7年度松本市フレイルサポートスタッフ養成研修会が令和7年6月3日（火）及び令和8年3月12日（木）に開催された。第1回は三重大学大学院医学系研究科の百崎良教授らを講師として実施され、第2回は東京都健康長寿医療センターの藤原佳典副所長らを講師に、研修プログラムを受講し、修了証が発行された。

2) 令和5年4月から電力スマートメーターフレイル検知事業（電力データを用いたフレイル予防サービス）が市内全域を対象に実施されていたが、AIの精度管理上の問題を主な理由として、今年度末をもって休止することとなった。

3) 後期高齢者健診を活用したフレイルチェック事業について、受診者に対するフレイル該当者の把握及び保健指導が実施された。フレイル該当者に対しては生活指導やフレイル外来への紹介、地域資源への接続等が行われている。次年度実施に向け、健診受診者全員を対象としたフレイル該当者の把握や健診結果への記載、報告書の発行等の実施方法の見直しが進められている。また、フレイル該当者の把握方法や保健指導の実施状況等について、実施医療機関のアンケート結果を踏まえ

整理が行われた。今後も松本市と連携し、フレイル予防に関する知見の向上を図るとともに、フレイル外来を有する医療機関との連携について検討していく必要がある。

6. その他

委員会等開催状況

- ・医療連携委員会 4回（令和7年4月14日、6月16日、10月30日、令和8年2月9日）
- ・松本市フレイルサポートスタッフ研修プログラム 2回（いずれもWeb開催）：令和7年6月3日（火）参加者（多職種）107名、令和8年3月12日（木）参加者（多職種）144名
- ・松本市フレイル予防推進協議会 2回：令和7年5月19日（月）、令和8年1月26日（月）松本市役所で開催。
- ・中信地域 出産・子育て安心ネットワーク協議会
小委員会：令和7年5月26日（月）松本市医師会館
総会：令和7年5月29日（木）松本市医師会館
市民公開講座：令和7年10月19日（日）あがたの森文化会館（Web併用）で開催（会場参加90名、Web視聴者11名）。
- ・慢性腎臓病市民公開講座（松本市糖尿病性腎症・CKD重症化予防事業）：令和8年3月1日（日）キッセイ文化ホールで開催（会場参加214名）。

7. 総括

担当理事 佐藤吉彦

医療連携委員会は、上記の5項目を事業計画としています。いずれも医療政策に関連する重要な事業で、令和7年度は2、5を中心に活動いたしました。出産・子育てに関する医療体制については、中信地域出産・子育て安心ネットワーク協議会主催の公開講座への参加と周知を行いました。安心して出産・子育てを行える地域づくりのために、「共通診療ノート」や「出産・子育てアプリ」の周知、普及など、これからも医師会として支援していきたいと思っております。松本市が推進するフレイル予防については、松本市健康づくり課によるフレイルサポートスタッフ養成研修会が2回開催され、多くの医療関係者の皆様にご参加いただき、感謝申し上げます。また7月にはフレイル対策講演会を開催し、松本市と協働してフレイル予防事業が推進できたと思っております。今年度は、2040年に向けた地域医療構想を踏まえ、医療DXや多職種連携の推進など、会員の皆様に情報発信を行って参りたいと思っております。引き続きご指導とご協力を宜しくお願い申し上げます。

感染症対策部

1. 予防接種事業

- 1) 定期予防接種の継続
HPV ワクチン積極的勧奨
- 2) おとなの風しん追加的対策の継続
- 3) 帯状疱疹ワクチンの定期接種可、任意接種助成の継続

2. 感染症対策

- 1) 各種感染症対策：情報収集と発信
 - a. 行政機関、近隣医師会、近隣病院と情報を共有し、患者の受診調整、検査体制、外来診療体制、入院医療提供体制など医療連携としての取り組み
 - b. 厚生労働省、日本医師会、長野県医師会からの関連文書について、会員へ通達
- 2) 松塩筑木曽老人福祉施設組合感染症対策
- 3) 感染症情報を医師会ホームページに掲載

3. 松本市小児科・内科夜間急病センターの管理運営

- 1) 「夜間急病センターニュース」発行
- 2) 小児科医による出前講座（中止）
- 3) 子どもの急病・子育て支援講座（中止）
- 4) 夜間急病センタースタッフ一次救命処置講習（令和7年11月8日）

4. 委員会・会議

- 1) 感染症対策委員会（毎月第4水曜日計11回）
- 2) 夜間急病センター拡大実務者会議（令和7年5月31日）、運営協議会（令和7年7月24日）、実務者会議（書面開催）
- 3) 松本市予防接種懇談会（令和7年7月28日、令和8年2月4日）
- 4) 予防接種健康被害調査委員会（令和7年5月7日、令和7年8月18日、令和8年2月9日）
- 5) 松本市感染症対策委員会（令和7年10月2日、令和8年1月21日）
- 6) 松本広域圏救急・災害医療協議会 新型インフルエンザ・新興感染症対策委員会（令和7年6月9日）
- 7) 松塩筑木曽老人福祉施設組合感染症防止対策委員会（令和7年6月26日、令和7年11月13日）

5. 総括

担当理事 水野 史

令和7年度は、新型コロナウイルス感染症の流行以前にみられていた既存の感染症の流行に季節性が現れてきた。インフルエンザの流行は令和7年度は令和6年度より早い11月にむかえ、休日当番医、松本市小児科・内科夜間急病センターどちらも、多くの発熱患者が受診した。令和6年度年末年始のインフルエンザ・コロナ同時流行のときもそうであったが、各診療所で対応するにはとても大人数で、夜間急病センターは残業を余儀なくされた。

夜間急病センターは令和7年4月1日から終了時刻が22時に変更された。受付時間が22時直前あるいは22時を過ぎてしまう患者もいた。医師を含めたスタッフは22時に診察終了というわけにはいかず、働き方改革になっているのかどうか不明である。

予防接種事業では、令和6年度末で終了予定であった子宮頸がんの救済接種が、ワクチンの流通不足により令和7年度末まで延長された。麻しん風しん混合ワクチンの供給も不安定な状況にあったことから、小児の第1期、第2期、おとなの第5期の接種期間が2年間延長された。带状疱疹ワクチンは令和7年4月から定期接種化された。定期接種の対象者は年度内に65歳以上5年ごとの年齢のため、以前から行われている松本市からの補助を利用し任意で接種する方もみられた。

新型コロナウイルス感染症の流行が一段落している間に、インフルエンザ流行時の当番医、夜間急病センターの体制の検討や、次の新興感染症の流行に備えたマニュアル作りをおこなわなければならないことが次の課題である。

学校保健衛生部

1. 活動・運営・シンポジウム

- 1) 子どものこころとからだの問題を考える～学校関係者と学校医のつどい～（第23回）

令和7年11月20日（木）於：あがたの森文化会館 講堂

テーマ「子どもの市販薬の過剰使用（オーバードーズ）」

～小中学生からのSOS 今、私たちができること～」

出席者：115名（うち医師等：16名、養護教諭：97名、その他：2名）

講演①「子どもの自傷行為とオーバードーズ」

大妻女子大学 人間関係学部 人間関係学科 助教 小野 聡士 氏

講演②「市販薬オーバードーズの実態と課題 ～薬剤師の視点から～」

一般社団法人 松本薬剤師会 理事 高田 弘子 氏

講演③「少年が関わるオーバードーズについて」

松本警察署 生活安全第一課 課長 横井 秀典 氏

2. 保育園・幼稚園・児童・生徒の健康管理に関する事項

- 1) 乳幼児健診（4か月・10か月・1歳6か月・3歳児健診） 240回

- 2) 保育園・幼稚園保健懇談会：令和7年8月21日（木）対面

・保育園・幼稚園から各科への質疑応答

・講演 「怪我の対応」

ふじ診療所 院長 藤原 健志 先生

3. その他

- 1) 委員会等開催状況

・学校保健衛生委員会	11回（休会：12月）
・教育フォーラム準備会	2回
・学校保健懇談会	1回
・学校心臓検診検討会	4回
・学校検尿検討会	3回
・保育園・幼稚園保健懇談会準備会	1回

4. 総括

担当理事 小林 克彦

令和7年度は、心臓検診、結核検診、学校検尿事業を含めた学校検診、乳幼児健診及び保健懇談会についても無事に開催されました。

学校・園の関係者、検査センター職員、学校医の先生方、委員の先生方には、感謝の念に堪えません。

さて、当委員会の2大行事の一つ、「第23回子どものこころとからだの問題を考える～学校関係者と学校医のつどい～」は、「子どもの市販薬の過剰使用（オーバードーズ）～小中学生からのSOS、今、私たちができること」をテーマに、講演①として大妻女子大学 人間関係学部 人間関係学科の小野聡士先生に「子どもの自傷行為とオーバードーズ」（動画視聴）と題して行われ、講演②は松本薬剤師会の高田弘子先生に「市販薬オーバードーズの実態と課題～薬剤師の視点から～」、講演③は松本警察署 生活安全第一課の横井秀典先生から「少年が関わるオーバードーズについて」と題

して行われました。「子ども達のオーバードーズ」と聞くと、トー横キッズ、グリ下キッズなど、大都市の繁華街で起きているまだまだ遠い物語のように考えていた先生も多かったと思われませんが、実はすでに我々は、「子ども達のオーバードーズ」の渦中にいることを実感されたと思います。

2 大行事のもう一つ「第 10 回学校医大会」は、①経鼻アドレナリン製剤「ネフィー点鼻薬®」の説明会（アルフレッサファーマ）、「他県における学校健診の実施方法」と題し、千葉県医師会が作成された学校健診関連の YouTube 動画（*千葉県医師会承諾済み）の供覧、最後に松本薬剤師会の高田弘子先生に「市販薬オーバードーズの実態と課題」と題してご講演をいただきました。高田先生につきましては、教育フォーラムに好評であったため再登板となった形となりましたが、前回とは少し内容を変えてご講演いただき、参加された先生方は、より深い知識の習得ができたことと考えます。

今年度も、少子高齢化により、園児・生徒数の減少ペースは早くなっているものの、それにも増して園医・学校医の高齢化などがあり、ご退任される先生のペースが早くなっておりました。さらには、日本人のライフスタイルへの意識変化もあり、診療時間やプライベートの時間を割いて行うボランティア的な健診活動についての理解を得ることが困難な時代となっており、後任の先生探しは難渋しました。これは学校産業医の選任も同様であり。さらに乳幼児健診についてはマンパワー的にはほぼ限界であり、随時中止に追い込まれる可能性をはらんでいます。そこで医師会員以外に協力を仰ぐことも視野に入れながら、時代に合わせた待遇や検診方法について、次世代に向けた検討を松本市とともに開始しました。

山積された課題はまだありますが、会員の先生方にますますのご指導をいただき、これからも学校衛生や乳幼児の健康事業等に取り組んでまいります。何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

老人保健福祉部

1. 松本市城山介護老人保健施設

1) 事業報告

(1) 職員構成（令和8年4月1日現在）

医師	1.3人（常勤換算）
看護職員	15人（内パート3名）
介護職員	40人（内パート6名、派遣職員3名）
理学療法士	5人（内パート2名）
作業療法士	4人（内パート1名）
言語聴覚士	1人（内パート1名）
薬剤師	1.1人（常勤換算）
管理栄養士	1.5人
栄養士	1人
支援相談員	4人
事務職員	3人
送迎車運転職員	4人（パート）

(2) 利用状況（令和7年度）

介護老人保健施設定員	入所 119床	通所リハビリテーション	25人
・日平均入所者数（稼働率）	112.8人（94.8%）	（一般入所 111.2人、短期入所 1.64人）	
・日平均通所リハ人数（利用率）	15.8人（63.2%）		

2) 管理運営等

(1) 城山月例運営会議	12回	(9) 看介護・フロア会議	6回
(2) 入所判定会議	34回	(10) 職員学習会・研修会	20回
(3) 身体拘束廃止委員会	4回	(11) 避難・防災訓練	2回
(4) 安全対策委員会	4回	(12) 終末期ケア委員会	10回
(5) 感染対策委員会	4回	(13) サービス向上・研修委員会	9回
(6) 褥瘡対策委員会	4回	(14) 口腔衛生・食事サービス委員会	6回
(7) 栄養管理委員会	12回	(15) ICT検討委員会	6回
(8) 排泄・入浴委員会	4回	(16) レクリエーション委員会	4回

3) 自主事業

(1) 夏祭り	7月27日	(5) 文化祭	10～11月
(2) 敬老会	9月14日	(6) 節分会	2月04日
(3) 運動会	10月22日	(7) ひな祭り	3月04日
(4) クリスマス会	12月8～25日	(8) りんご湯	11月17～25日

- ・誕生会：毎月1回
- ・行事食・季節のメニュー：37回
- ・お花見・お茶会：6回
- ・中庭ガーデニング活動：随時
- ・近藤先生音楽療法：毎週水曜日
- ・歌声広場：24回
- ・バイオリン・ピアノ生演奏による演奏会：5回
- ・マジックショーなど：2回
- ・レク委員会による施設内の装飾 2か月毎

4) まとめ

令和7年度も年度当初に施設運営目標を定め、目標達成に向け努力した。

<施設運営目標>

- 1 入所稼働率・通所利用率を100%に近づける。
- 2 可能な加算は全て算定する。
- 3 光熱水費など経費を削減する。

施設利用状況は、入所利用は1日平均112.8人(稼働率94.8%)。前年度と比較し、平均利用者数で4.9人増であった(昨年稼働率90.7%)。通所利用では1日平均15.8人(利用率63.2%)。前年度と比較し、平均利用者数1.2人減であった(昨年利用率67.9%)。

入所利用について、稼働率95%を目標にベッドの空床を作らないよう努めてきたが、結果として94.8%と、もう一步達成には至らなかった。ご家族と看取りの契約を結び、ターミナルケアへ移行して施設で看取りをさせていただいた方は19名であった。令和6年度より協力医療機関と施設との連携協定を結んだ事により、入退院がスムーズに進むようになりベッド稼働にも効果が出ている。

通所利用については、1日平均20人のご利用を目指してきたが、15.8人平均で終わった。新規利用者増が出来ても、在宅生活の維持が困難となり終了していくケースもあり、数字として結果を出すことが出来なかった。利用者を増やして安定した収入に結びつける事を令和8年度の一歩の課題とする。

可能な加算を算定していく事については、今年度、■排泄支援加算(I)10単位/月、■高齢者施設等感染対策向上加算(I)10単位/月、■生産性向上推進体制加算(II)10単位/月を算定開始している。入所者様へのケアの質の向上、より安全な療養環境の構築、ICT機器導入による業務の効率化を図ることで職員が入所者様と直接関わる時間を十分に確保し、ケアの質の向上を目指すなど取り組みを始めた。

令和7年度の経営状況を概略で見ると、収入が6億6,850万円、支出が6億4,070万円で、2,780万円の収益を得る事が出来た。その収益をすべて職員退職金積立へ回している。年度当初、約3,900万円の収益を目標に掲げ、退職金積立へ回せるようにと計画したが、目標を達成することはできなかった。

令和8年度の目標としてまずは、松本市の大事な社会資源としての施設のベッドや通所の利用枠を無駄に空けておくことのないように、最低でも毎月の入所平均利用率95%維持、通所1日の利用人数平均18.9人維持を目標とする。その取り組みをすることによって、収入の安定にもつなげていきたい。

支出面では、昨年にも増して厳しい社会情勢に左右される物価高騰に対して出来る限りの経費削減に努めたい。また、16社強の会社に業務委託している委託費の上昇が経費増大につながってきている。正社員に代わり派遣社員の採用について、委託業務の一つとして開始したことや食料費や人件費の値上げにより給食委託会社への支出が増えていることなど要因ともなっている。これら支出増に対しては、令和7年度末に物価高騰に対する業務継続のための補助金として、長野県と松本市に申請をしている。

今後ともご利用者及びご家族からの意見に耳を傾けより良いサービスの提供に努めつつ、施設運営上、必要となる利用料の値上げ等についてはご理解をいただけるよう進めていきたい。

入所稼働率のアップ、通所リハビリの利用率向上について検討を重ね、利用料収入が増加するよう努力し、退職積立金・収益に結び付けたい。また、地域において、多職種が揃う介護の拠点として医療との連携を図りながら皆様に貢献できる施設であるための努力を惜しまない。

2. その他

1) 委員会等開催状況

老人保健委員会 12回

2) 第22回在宅医療勉強会 令和7年11月27日

講演：「松本市地域包括ケア研究会の現況と今後の展望—ICT等を活用した事業所間ネットワーク構築に向けて—」松本市医師会地域包括ケア研究会 役員 清澤 秀彦 氏

講演：「能登の現在」松本市医師会地域包括ケア研究会 代表 杉本 裕美子 氏

講演：「在宅医療におけるPOCUSの現状 ～ポケットエコーってどうですか?～」

老人保健担当理事 羽田 原之

講演：「生活を支える在宅認知症ケア ―その人らしさを大切に、多職種でつなぐ支援―」
老人保健委員会副委員長 福島 加奈 先生

3) 地域包括ケア研究会活動内容

1. 定期集会

第1回定期集会 令和7年3月3日

研究会の発足についての説明及び趣旨共有、令和7年度年間活動計画及び令和7年度役員体制について

第2回定期集会 令和8年3月26日

講演「在宅医療に携わる医師から介護事業所に求めること」羽田原之老人保健担当理事
令和7年度活動報告、令和8年度活動計画（案）及び令和8年度役員体制について
研修会「介護現場の生産性向上と松本市の支援事業」松本市高齢福祉課
グループワーク

2. 全体研修会

第1回 全体研修会 令和7年3月3日 第21回松本市医師会在宅医療勉強会と合同開催
テーマ BCPの課題と現状

講師 唐木千穂先生（あかはね内科・神経内科医院）、溝上浩康氏（社会福祉法人ハーモニ）、杉本裕美子氏（訪問介護ケアタウン東御殿の湯）

第2回 全体研修会 令和7年7月14日 松本市地域密着型介護サービス事業所向け集団指導研修と合同開催
内容：BCPについて 講師 松村隆氏（長野県社協 福祉施設 BCP 策定アドバイザー）

3. サービス種別交流会

サービス種別ごとに交流会を開催し、顔の見える関係づくりと現場課題の共有等を行なった。

訪問看護：令和7年12月10日 参加者3名

訪問介護：令和7年12月10日 参加者6名

通所介護：令和7年12月25日 参加者20名

居宅介護支援：令和7年12月8日、16日、1月8日 参加者 計68名

特養：令和7年12月17日 参加者20名

4. その他

(1) 役員会の開催状況 開催回数：計9回

協議内容：研修会等の企画、会員拡大の検討、外部機関との意見交換、会運営について

(2) 会員数 124事業所（令和8年2月末現在）

3. 総括

担当理事 羽田原之

松本市城山介護老人保健施設は2017年4月に松本市より特命指定（特命による利用料金方式）を受け医師会が管理運営を行い、令和8年度で指定期間の5年区切りを迎える。令和7年度は新施設長を迎え、経営改善を行うことにより施設入所稼働率は目標とする95%に近い数字となった。通所利用についてはCovid-19やインフルエンザによる通所控えや他施設との競合により、約16人/日と目標の8割程度に留まっており利用者の確保が課題となる。短時間利用枠を新設するなど利用率の向上を目指す取り組みが始まっているところである。

今後も物価高騰や他サービス提供施設の増加もあり施設の経営環境は厳しい状況が予想されるが、利益額が医師会に還元されるのは職員退職金積立の終了後であるため、引き続き利用者に満足され高い利用率を維持できるよう、サービスの向上と経営の努力を継続していくところである。

コロナ禍で開催が縮小化されていた在宅医療勉強会も令和5年度以降通常開催され、医療、介護、行政各関係者が集う場となっている。更に令和7年3月に、医療・介護の連携強化を目指し松本市医師会地域包括ケア研究会が発足し活動を開始している。地域包括ケアシステムの発展を目指し、医療・介護・福祉分野が協力できる体制作りを更に進める予定である。

産業衛生部

1. 活動・運営

- 1) 県医師会主催による産業医学大会、日本医師会認定産業医講習会の受講に関する案内と産業医認定、更新申請の手続きを行った。
- 2) 産業医推薦
産業医選任を希望されている事業所に対し、産業医を選任した。
- 3) 産業医学関係の刊行物の配布、衛生教育用資料などによる情報提供をした。
- 4) 松本地域産業保健センターの活動
従業員 50 人未満の小規模事業所で働く方に対して健康相談窓口の設置、個別訪問、産業保健指導等を行った。
- 5) 松本産業保健連絡協議会の開催
協議会は年 2 回程度開催され、そのうち 1 回は産業保健センター運営協議会と合同で行っている。今年度は対面にて 2 回開催し、「働く人々の健康を守るシンポジウム」については、形を変えての開催を協議した。

2. その他

- | | |
|-------------------|-----|
| 1) 委員会等開催回数 | |
| 産業衛生委員会 | 1 回 |
| 松本産業保健連絡協議会および | |
| 松本地域産業保健センター運営協議会 | 2 回 |

3. 総括

担当理事 上 條 壽 一

産業医選任につきましては、依然として厳しい状況に変わりありませんが会員通知による公募や産業医の意向調査からの選任依頼などにより、滞りなく産業医の選任が出来たことについて感謝申し上げます。事業所からの産業医推薦依頼に条件を付けてくるケースもあり、今後の選任依頼への対応はさらに厳しくなっていくものと思われまます。松本地域産業保健センター業務も参加していただけの産業医の確保が困難となっており、また臨時に発生する業務への対応も必要となっており課題となっています。

ここ数年中止していた『働く人々の健康を守るシンポジウム』については令和 8 年度に平日開催することに決まりました。とりあえず一度開催してみて今後の継続については検討する事となりました。

検査検診部

1. 検査件数（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

一般検査	105,090	半日ドック	609
血液検査	70,159	協会けんぽ	6,493
細菌検査	0	松本市特定健診等	4,852
PCR検査	5,406	商工ヘルス	1,406
血清検査	51,761	事業所健診	11,800
化学検査	828,781	歯科医師会健診	2,063
外注検査	13,057	学校検診	32,619
病理検査	6,351	骨密度	2,937
細胞検査	18,809	その他	23,924
生理検査	205	小計	86,703
小計	1,099,619		
結核肺がん検診（車）	4,177		
胸部直接（車）	5,564		
胸部直接	21,985		
胃部直接	6,373		
C T	2,805		
マンモグラフィ	1,622		
小計	42,526	総計	1,228,848

2. 主要記録

令和7年

4月	1日	始業式、辞令交付式 組織改編：事務課を廃止し事業管理課を新設。検査課を検体検査課・病理検査係の体制とし、統括する検査統括課長を置く。 新体制：検査統括課長 岩岡秀子、検体検査課長 草間智生、健診課長 小林加奈、事業管理課長 百瀬茂治 事業管理課発足に伴う人事：望月敏夫・小川晁生・犬飼風馬 健診課より異動 新規採用者勤務開始（臨床検査技師：小林陽子・玉井由紀、健診事務：上瀧敬子、集配資材管理：矢野英樹）
4月	2日	松本大学学生健康診断開始（4/2・4/3・4/7・4/8）
4月	4日	検査課 マルチバイアルボルテクサー（シンレアミキサー）機器導入
4月	8日	人間ドック、協会けんぽ一般健診、企業生活習慣病・定期健康診断開始 松本看護専門学校学生健康診断（4/8・4/9）
4月	9日	松本市小中学校1次尿検査開始（～5/22）
4月	11日	南分室健診開始、商工ヘルススクリーニング開始
4月	14日	松本市小中学校心臓1次検診開始（～6/12） 消化器検診読影会 開始
4月	18日	放射線線量測定（本館・南分室・レントゲン車） 新人歓迎会
4月	23日	松本市小中学校2次検尿検査開始（～6/6）

		本館眼底 新機種入替
		肺がん検診読影会 開始
4月	28日	バラクーダバックアップ契約 (5/1 より 5年間)
5月	1日	新規採用者勤務開始 (診療放射線技師:宮下可奈)
5月	7日	クールビズ開始 (~10/3)
5月	9日	市職ヘルススクリーニング開始
6月	2日	広域ヘルス (6月) 開始
6月	3日	2025年度日臨技臨床検査精度管理調査実施
6月	5日	松本市小中学校検尿3次検査 (6/5・6/20・6/30 全3回)
6月	19日	健診フロア案内看板取り付け (日本広告)
7月	1日	松本市国保特定健診、後期高齢者健診、各種がん検診開始 (個別~9/30、 集団~2/28)
		松本市単独肝炎検診、単独大腸検診、単独ABC検診、前立腺がん検診開始
7月	7日	病理検査室作業環境測定実施
7月	17日	松本市乳がん検診 (超音波) 開始 (~3/16、本館16回・南分室25回)
7月	29日	松本市医師会検査健診センター接遇講習会 (講師:丸の内ビジネス専門学校 内川先生)
8月	19日	八十二銀行健診開始 (17回 ~10/29)
8月	20日	歯科医師国保組合健診開始 (20回 ~11/27)
9月	4日	松本市小中学校児童生徒血液検査、松本市立中学2年生ピロリ菌血液検査 開始 (~12/26)
9月	11日	2025年度(第58回)日本医師会臨床検査精度管理調査実施
9月	17日	心電計購入 (2台、ジェラルミンケース2個)
9月	29日	超音波検査用電動ベッド購入 (本館2台・南分室1台)
10月	7日	2025年度(第39回)長野県臨床検査精度管理調査実施
10月	10日	避難訓練 (本館)
10月	15日	病理検査室染色排水検査実施
10月	24日	放射線線量測定 (本館・南分室・レントゲン車)
11月	12日	職員インフルエンザワクチン接種
11月	14日	病理検査室染色排水検査 (再実施)
11月	18日	会員・会員配偶者血液検査実施 (~11/20)
11月	29日	松本市立以外の中学2年生希望者ピロリ菌検査実施 (11/29、12/6)
12月	1日	広域ヘルス (12月) 開始
令和8年		
1月	6日	レントゲン車車検 (~1/13) (車検板金、エアサス部品交換、クラッチオーバーホール)
2月	16日	病理検査室作業環境測定実施
3月	4日	松本市保健所による衛生検査所立入検査
3月	5日	全衛連 胸部判定書 (A判定)
3月	17日	南分室 駐車場整備 (ライン引き) (3/17、3/24)
3月	18日	視力計2台購入 (キャリーケース付)
3月	25日	自治体がん検診 (乳がんマンモグラフィー検診) 実証事業 (3/25 センター、 3/26 なかむらクリニック)
3月	30日	南分室 LED照明工事 (三井ホーム)
3月	31日	マンモグラフィー精度管理

3. 学会・研修会、講習会

1) 学会

日付	主催	内容・会場 参加者
6月14日～15日	日本超音波検査学会	第50回日本超音波検査学会学術集会（パシフィコ横浜ノース） 参加者：中村かよ
7月2日～7月30日	日本超音波検査学会	第50回日本超音波検査学会学術集会（Web配信） 参加者：小林加奈、大塚
12月7日	長野県臨床検査技師会	第48回長野県臨床検査学会（長野市若里市民ホール） 参加者：奈須、池田、小林陽子、小林加奈、中村かよ、内山、西牧、岩城
12月15日～1月20日	日本臨床細胞学会	第64回日本臨床細胞学会秋期大会（Web配信） 参加者：中嶋純美

2) 研修会、講習会

日付	主催	内容・会場 参加者
4月9日	ニッターボーメディカル株式会社	クリニックとリウマチ膠原病と臨床検査一何を重視し、どう解釈し、どう説明するかー（Web配信） 参加者：奈須
4月26日	長野県マンモグラフィ研究会	第12回長野県マンモグラフィ研究会（安曇野赤十字病院） 参加者：牧野
5月1日～5月31日	長野県臨床検査技師会	2024年長野県精度管理調査改善検討会（Web配信） 参加者：岩岡、小林陽子、上條朋美、小林加奈、大塚
5月8日	カインス	カインス輸血検査Webセミナー ABO血液型検査の基礎（Web配信） 参加者：奈須、岩岡、小林陽子、松島
5月10日	Abbott	BNPの重要性を考える会 in Fukuoka（Web配信） 参加者：奈須
5月15日	中日本メディカルリンク	内視鏡機器取扱い勉強会（松本市勤労者福祉センター） 参加者：武内、内山
5月24日～6月6日	神奈川消化管撮影技術研究会	神奈川消化管撮影技術研究会定例会（Web配信） 参加者：太田、牧野、丸山
5月24日～8月31日	キャノンメディカルシステムズ	CXDI健診セミナー 健診の今を知る～AI×クラウドソリューション×最新FPD機能による新展開～（Web配信）

		参加者：丸山、筒井、平林、太田
5月24日	シスメックス	第5回臨床一般セミナー（尿路結石、結晶など） （Web 配信） 参加者：小林陽子、大和
5月27日～6月2日	栄研化学株式会社	みなとみらいフォーラム 2025 第一回「赤血球形態の鑑別・上皮細胞の鑑別①」（Web 配信） 参加者：小林陽子、池田、上條朋美、駒村、大和
5月30日	肺がん検診検討会	肺がん検診検討会 症例検討会（松本市医師会） 参加者：平林、丸山、筒井、牧野、太田、三澤、奈須、小林加奈
6月3日～6月9日	栄研化学株式会社	みなとみらいフォーラム 2025 第二回「上皮細胞の鑑別②・円柱類の鑑別」（Web 配信） 参加者：池田、上條朋美、小林陽子、駒村、大和
6月4日～6月5日	長野県労働基準協会連合会	有機溶剤作業主任者技能講習（松本安全衛生センター） 参加者：横山
6月9日～6月10日	富士フイルム	Bridge for Innovation 2025 Matsumoto（松本市勤労者福祉センター） 参加者：平林、百瀬、筒井、小川、犬飼
6月9日～6月10日	長野県労働基準協会連合会	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習（松本安全衛生センター） 参加者：上條朋美
6月10日～6月16日	栄研化学株式会社	みなとみらいフォーラム 2025 第三回「異形細胞類の鑑別・微生物類の鑑別」（Web 配信） 参加者：上條朋美、小林陽子、大和、池田
6月10日～6月29日	神奈川消化管撮影技術研究会	神奈川消化管撮影技術研究会 mini 講習会（誤嚥の傾向と対策／前壁のり巻き法）（Web 配信） 参加者：丸山、宮下可奈、太田、平林
6月13日	アボットジャパン合同会社	HCV Elimination seminar～HCV 症例を受診・治療につなげるために～（Web 配信） 参加者：岩岡、小林陽子
6月21日	東洋テクニカ	胸部読影支援オンラインセミナー（Web 配信） 参加者：丸山
6月21日	超音波に親しむ会実行委員会	第17回 超音波に親しむ会（信州大学医学部附属病院） 参加者：小林加奈、中村かよ、牧野、大塚、玉井、海老名
7月1日～7月31日	日本病理学会	第14回ゲノム病理標準化講習会（Web 配信） 参加者：中嶋純美
7月6日	長野県臨床検査技師会生理研究班	2025年度 第1回長野県生理研究班研修会（信州大学） 参加者：小林陽子、小林加奈、中村かよ、西牧、伊藤、岩城
7月11日～7月12日	全国医師会共同利用施設施設長検査健診管理者連絡協議会	令和7年度全国医師会共同利用施設施設長検査健診管理者連絡協議会年次大会（姫路商工会議所、Web 配信） 参加者：奈須、平林、百瀬、小林加奈

7月12日	長野県看護協会	メディエーションを用いたペイシエントハラスメント対応を学ぶ（長野県看護協会） 参加者：小林加奈
7月13日	長野県臨床検査技師会	第71回病理組織研修会（信州大学医学部附属病院外来棟4階大会議室） 参加者：長田
7月14日	積水メディカル	第9回 真空採血管について（標準採血法ガイドラインのポイント、採血手技が検査値に与える影響）（Web 配信） 参加者：松島、草間、岩岡、山本、小林加奈
7月15日	シスメックス	Hematology Seminar～スキュッタグラムを読み解く～（Web 配信） 参加者：大和
7月16日～7月23日	シスメックス	シスメックス 25min. セミナー2025 尿一般 測定原理を理解する～理論から実践まで～（Web 配信） 参加者：大和
7月26日	長野県診療放射線技師会	令和7年度フレッシューズセミナー（城西病院、Web 配信） 参加者：宮下可奈
7月29日	松本市医師会	検査健診センター接遇講習会（講師：丸の内ビジネス専門学校 内川先生）（医師会館講堂、Web 配信） 参加者：奈須、平林、百瀬、中嶋、奥原、三沢梓、武内、小川、犬飼、青木、塩原、岩垂、橋本、上瀧、野島、降籬、岩岡、小林陽子、草間、大和、松島、日向、山本、駒村、池田、小林加奈
8月2日	長野超音波セミナー実行委員会	第18回 長野超音波セミナー（佐久医療センター） 参加者：小林加奈、中村かよ、西牧、大塚、伊藤、牧野、大脇
8月6日	GE ヘルスケア・ジャパン	腎動脈・下肢動脈エコーのTips10/胆嚢の炎症性疾患～治療法選択に生かす超音波検査のポイント（Web 配信） 参加者：大塚
8月9日	信州大学医学部附属病院	第3回信州心エコー図研究会（信州大学医学部附属病院） 参加者：大塚
8月19日	神奈川消化管撮影技術研究会	神奈川消化管撮影技術研究会定例会（Web 配信） 参加者：丸山
8月20日～8月27日	シスメックス	シスメックス 25min. セミナー2025 尿一般 運用の考え方と課題解決へのアプローチ（Web 配信） 参加者：大和
8月21日	ニッターボーメディカル	第8回ニッターボーメディカルオンラインセミナー 腸内フローラ検査を活用した「腸活」診療（Web 配信） 参加者：奈須

9月1日～9月30日	日本臨床衛生検査技師会	令和7年度 認定心電検査技師育成研修会 (Web 配信) 参加者：小林陽子、駒村、小林加奈、松島、日向、池田、大和、中村かよ
9月4日～10月5日	キャノンメディカルシステムズ	MUST US Training seminar 実践に必要な知識とテクニック (Web 配信) 参加者：大塚
9月5日	日本乳癌画像研究会	第3回日本乳癌画像研究会 Web 講演 (Web 配信) 参加者：奈須、小林加奈
9月6日～9月7日	日本臨床衛生検査技師会	令和7年度 日臨技関甲信・首都圏支部生理検査研修会 (JA 長野県ビル) 参加者：小林加奈、中村かよ、内山忍
9月7日	信州大学医学部附属病院臨床検査部	第34回信大臨床検査セミナー (Web 配信) 参加者：中嶋純美
9月10日～11月10日	日本超音波検査学会	第150回医用超音波講義講習会 初級者対象講義講習会 体表領域 (Web 配信) 参加者：小林加奈
9月11日	積水メディカル	SEKISUI 北関東・甲信越「生化学セミナー」(アルピコプラザホテル) 参加者：岩岡、草間、玉井、小林由美、駒村
9月12日～9月26日	富士フイルムメディカル	メディカルトレンドセミナー～今、知っておきたい！医療現場の最前線トピックス～ 第1弾「脂肪肝診断の現在地～超音波で肝疾患の早期発見に貢献する～」(Web 配信) 参加者：奈須、小林加奈
9月16日～9月28日	カインス	カインス輸血検査 Web セミナー CaseStudy10 (ABO 血液型検査) (Web 配信) 参加者：岩岡、奈須、松島、小林陽子
9月17日	シーメンスヘルスケア	第14回イムノケミストリーオンラインセミナー 心不全診療ガイドライン改訂における心不全の早期発見、進展、予防の重要性～BNP、NT-proBNP の意義～ (Web 配信) 参加者：奈須、小林加奈、大塚
9月18日	日立ハイテク	第3回 Lab Campus (Web 配信) 参加者：奈須
9月20日～9月21日	富士フイルムメディカル	エクセレントカンファレンス 2025 (Web 配信) 参加者：太田
9月24日～10月1日	シスメックス	凝固検査の測定原理～凝固項目から線溶系項目まで～ (Web 配信) 参加者：松島、大和
9月27日	富士フイルムメディカル	第6回北陸乳腺エコーWeb セミナー 乳腺エコーの温故知新！－基本操作の見直しから最新トピックスまで－ (Web 配信) 参加者：奈須、小林加奈、中村かよ
10月1日	シスメックス	シスメックスフォトトレーニング 2025 (尿) (Web 配信) 参加者：小林陽子

10月1日～10月15日	積水メディカル	第10回 SEKISUI-CSC 基礎セミナー (Web 配信) 参加者：草間、岩岡、日向
10月4日	馬場塾・東京胃会・六角会／伏見製薬	馬場塾・東京胃会・六角会 合同研究会 2025「読影を学ぶ」(Web 配信) 参加者：丸山
10月9日	カインス	カインス輸血検査 Web セミナー RhD 血液型 症例検討 (Web 配信) 参加者：奈須、松島、岩岡
10月10日	東レ	日常診療で見逃さない！MASLD/MASH と膵癌の最新知見 (Web 配信) 参加者：小林加奈、岩岡、玉井
10月10日	尿沈渣精度研究会	第1回参加型オンライン鏡検実習 (Web 配信) 参加者：大和
10月21日	全国病院経営管理学会	令和7年度経営企画専門部会 (Web 配信) 参加者：奈須、平林
10月21日	乳がん検診検討会	遺伝性乳癌卵巣がんの基本と我々ができること (松本市医師会) 参加者：奈須、平林、太田、牧野、中村かよ、内山、小林加奈
11月9日	長野県臨床検査技師会	2025年度血液形態セミナー (信州大学) 参加者：小林陽子
11月13日	長野県安全運転管理者協会	安全運転管理者等講習 (キッセイ文化ホール) 参加者：竹内
11月15日	長野県医師会	検診発見乳がん症例の MG 画像の提示－1人の読影医は Cat.2 以下とした症例の解説－ (Web 配信) 参加者：奈須、小林加奈、玉井、中村かよ、内山、太田、宮下可奈、大塚
11月15日～12月10日	神奈川消化管撮影技術研究会	第118回 神奈川消化管撮影技術研究会 (Web 配信) 参加者：丸山、宮下可奈
11月22日	地域ブロック拠点病院整備事業事務局	甲信越地区 HPV 予防接種支援事業シンポジウム (Web 配信) 参加者：小林陽子
11月26日	H.U. フロンティア	『へムサイト (造血器腫瘍遺伝子パネル)』検査～検体選定・採取、院内連携について (Web 配信) 参加者：奈須
11月29日	長野県医師会	令和7年度肺がん検診研修会 (Web 配信) 参加者：平林、丸山、太田、宮下可奈
12月6日	キャノンメディカルシステムズ	健診の要を知る～胸部・胃部の実践的な精度管理～ (Web 配信) 参加者：三澤
12月13日	富士フイルムメディカル	第20回中部乳腺エラストグラフィユーザー会 乳房超音波検査の特性 (アーチファクト) に着目した『過去－現在－未来』 (Web 配信) 参加者：小林加奈
12月20日	日本乳癌画像研究会	第4回日本乳癌画像研究会 Web 講演会 (Web 配

		信) 参加者：小林加奈、奈須
12月23日～1月16日	積水メディカル	第11回 SEKISUI-CSC 基礎セミナー (Web 配信) 参加者：岩岡、日向
1月5日～2月28日	特定非営利活動法人超音波スクリーニングネットワーク	超音波スクリーニング研修講演会 2025 東京 (Web 配信) 参加者：小林加奈、大塚、中村かよ、玉井、西牧、伊藤
1月17日	鹿児島県臨床検査技師会	令和7年度第1回病理細胞検査部門研修会 (Web 配信) 参加者：中村かおり
1月23日～1月30日	トーテックアメニティ株式会社	『端末接続管理』の重要性ー『見える化』と『接続制御』で始めるセキュリティ対策ー (Web 配信) 参加者：奈須、岩岡、百瀬、小林加奈、小川
1月25日	日本臨床衛生検査技師会	第32回日臨技関甲信支部・首都圏支部合同「臨床化学検査研修会」(Web 配信) 参加者：岩岡
1月30日	日本臨床一般検査学会	認定尿沈渣検査技師精度 指定講習会 2025 (Web 配信) 参加者：小林陽子
2月6日	長野産業保健総合支援センター	衛生委員会の活用促進について (Web 配信) 参加者：越原
2月6日	長野県臨床検査技師会	2025年度乳房エコー実践研修会 (信州大学) 参加者：小林加奈、中村かよ、内山忍
2月9日～3月4日	神奈川消化管撮影技術研究会	神奈川消化管撮影技術研究会 mini 講習会 (バリウム検査で感じた壁/追加撮影のはなし) (Web 配信) 参加者：丸山、牧野、宮下可奈
2月13日～2月28日	日本ベクトン・ディッキンソン	子宮頸がん検診への有効な HPV 型判定導入を目指して (Web 配信) 参加者：岩岡
2月14日～2月15日	日臨技関甲信支部	第35回関甲信支部・首都圏支部合同 一般検査研修会 (信州大学) 参加者：小林陽子
2月15日～3月7日	長野県臨床検査技師会	2025年度血液検査研究班研修会 (Web 配信) 参加者：池田
3月5日	長野産業保健総合支援センター	健康診断・ストレスチェックの分析と提示 (Web 配信) 参加者：越原
3月8日	長野県日本臨床細胞学会	第39回長野県日本臨床細胞学会学術集会 (信州大学医学部旭総合研究棟9階) 参加者：上條朋美、横山、中嶋純美
3月12日～3月31日	松本市保健所健康づくり課	フレイルサポートスタッフ研修 (Web 配信) 参加者：丸山、岩岡、小林加奈、太田、奈須、草間
3月14日	長野県臨床検査技師会	第2回中信支部研修会「POCUS? FOCUS? ○○

	中信支部	CUS？」(信州大学医学部保健学科) 参加者：奈須、大塚、西牧、中村かよ、小林加奈
--	------	--

3) 医師会検査健診センター内での勉強会

日付	主催	内容・会場 参加者
6月24日	事業管理課	令和7年度特定健診等について 参加者：竹内、矢野、望月、三沢梓、奥原愛、宮下、上條富美子、小笠原、上條秋男、花岡、奥原祐美子、大和智昭、大和由香、山口、青木、宮澤、赤津
1月21日～1月30日	松本市医師会検査健診センター	「守秘義務ガイド」「事務スタッフのための守秘義務ガイド」(PC動画) 参加者：奈須、岩岡、草間、大和、池田、駒村、小林陽子、玉井、小林由美、山本、上條朋美、長田、中村かおり、横山、中嶋純美、野崎、原田、百瀬、望月、奥原、三沢、竹内、矢野
1月28日～3月31日	検査課	生化学自動分析装置(BM6070)オンライン動画(Web配信) 参加者：岩岡、草間、小林由美、小林陽子、池田
3月24日	健診課	採血マニュアル説明会 参加者：小林加奈、中村かよ、武内、丸山、稲田、内山、伊藤、岩城、腰原、池田、駒村、小林陽子
3月26日～3月27日	シノテスト	先天性サイトメガロウイルス感染 概要と検査の紹介(松本市医師会) 参加者：草間、岩岡、池田、大和、駒村、小林由美、小林陽子、玉井、山本、小林加奈、宮下可奈、平林、丸山、筒井、太田、三澤、牧野、奈須

4) 松本市医師会生涯教育講座

日付	内容・会場 参加者
11月13日	第952回 松本市医師会生涯教育講座 「骨髄異形成症候群由来急性骨髄性白血病のゲノム異常—最近の話題—」 (松本市医師会・Web配信) 参加者：奈須、大和
2月26日	第954回 松本市医師会生涯教育講座 「肺がんCT検診に関する最新の情報提供」(松本市医師会・Web配信) 参加者：岩岡、丸山、小林加奈、百瀬、奈須、宮下可奈、太田、中村かよ、西牧、伊藤、岩城、越原、内山、武内、玉井

4. 「検査健診センターニュース」の発行

令和7年			
4月	9日	No 56	集配体制について、土曜日の物品、検体ボックス
5月	8日	No 57	至急検体の回収・検査
		No 58	百日咳抗体一時受託中止
	28日	No 59	従業員定期健康診断ご案内
		No 60	CT検査のご案内
		No 61	凝固検査結果の報告時間変更について
6月	18日	No 62	凝固検査 PT・APTT 当日測定・迅速検査のご案内
		No 63	松本市後期高齢者健診 eGFR 値の追加について
	24日	No 64	百日咳抗体受託再開のお知らせ
7月	9日	No 65	採血量が少ない時の検査対応
	23日	No 66	胃部内視鏡検査実施日および実施人数変更のご案内
		No 67	後期高齢者健診の除外対象者について
12月	3日	No 68	松本市国保特定健診勧奨のお願い
令和8年			
2月	25日	No 69	検査内容変更（HCV抗体、便中ヘモグロビン）のお知らせ
3月	17日	No 70	令和8年度登録医療機関 松本市窓口検診取扱料金一覧
	25日	No 71	MMRV（麻疹・流行性耳下腺炎・風疹・水痘帯状疱疹）ワクチン接種のための検査

5. 「臨床検査医ノート」の発行

令和7年			
4月		検査データの読み方・特別編	
		トランプ関税について	
5月		No265 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その41）
6月		No266 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その42）
7月		No267 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その43）
8月		No268 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その44）
10月		No269 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その45）
11月		No270 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その46）
12月		No271 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その47）
令和8年			
1月		特別編	医療と消費税と衆議院選挙
2月		No272 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その48）
3月		No273 検査データの読み方	臨床検査の総論的な読み方（その49）

6. 冊子の発行

令和5年度 松本市大腸がん検診報告書
令和5年度 松本市前立腺がん検診報告書
令和4・5年度 松本市胃がん検診報告書
令和5年度 松本市乳がん検診報告書
令和4・5年度 松本市胃がんリスク検診（ABC検診）報告書

7. 委員会・各検討会開催

検査検診委員会 10回（毎月第2水曜日、8月・12月なし）
子宮がん検診検討会（6月）
各種がん検診検討会連絡会（12月）
肺がん検診検討会（1月）
特定健診等検討会議（2月）
乳がん検診検討会（3月）
胃内視鏡検診準備会、検討会（1月・3月）
消化器検診検討会（未実施）

8. 総括

担当理事 品川 千

1. 検体検査の件数については、検査項目の分類を変更したため、昨年とは比較できないが、医療機関からの依頼件数は検体検査、病理検査ともに若干減少した。一方、健診件数については全ての健診で昨年より増加した。
2. 職員の学会・研修会参加状況については、メーカーからのWeb研修が盛んに行われていることもあり、多くの職員が参加できている。「臨床検査医ノート」では引き続き総論的な臨床検査データの読み方を発信しており、会員の先生方が検査データを考察する際の一助となっているものと思われる。
3. 令和7年度も松本市のがん検診のまとめとして、大腸がん検診、前立腺がん検診、胃がん検診、乳がん検診、胃がんリスク（ABC）検診の報告書の作成を行った。毎年実施している各種がん検診検討会や特定健診等検討会議についても予定通り開催することができ、松本市との貴重な意見交換の場となっている。
4. 毎月開催される検査検診委員会では、検査健診センターの月次累積実績の報告に加え、四半期ごとに累積実績および支出（人件費等の経費）についても報告を行い、経営状況の迅速かつ正確な把握に努めている。あわせて、経営改善の一環として、これまで年度比較が難しかった検査項目や検診種類の分類の見直しを進めるとともに、検体検査の外部委託化についても継続的に検討を行っている。
5. MInCS for Lab（医師会検査センターと会員医療機関との検査依頼および検査結果配信業務をオンラインで行うクラウドサービス）については、新規開業の医療機関がない状況のため新たな導入には至らなかったが、既存の利用医療機関には引き続きご活用いただいている。今後も検査センターのさらなる利用促進につなげていきたい。
6. 物価高騰や人材難、利用医療機関の減少、特定健診の受診率低下に伴う収入の減少等、依然として厳しい経営環境が続いているが、医師会収益事業の柱として健全経営を継続していくことが責務と考える。会員にとっては医師会立の検査健診センターとして、より身近で小回りのきくサービスを提供できるよう、また市民にとっては快適な健診を提供できるよう引き続き努力していきたい。

看護学校部

1. 業務報告

1) 職員構成

本務職員

副学校長	1名
教務主任	1名
専任教員	7名
事務職員	2名

兼務職員

学内講師	14名（学校長、副学校長、担当理事、校医含）
学外講師	113名

2) 学生数

	4月当初	年度末
1学年	35名	32名
2学年	35名	34名
3学年	26名	26名

3) 年間授業日数

前期	4月～9月	100日
後期	10月～3月	99日

4) 主要行事

令和7年	4月2日	始業式
	4月3日	入学式
	4月25日	交流会
	7月26日・28日	オープンキャンパス
	10月2日	推薦・社会人入学試験
	10月10日	防災訓練
	12月18日	戴帽式 戴帽生29名
令和8年	1月14日	一般入学試験（A日程）
	2月15日	看護師国家試験
	2月16日	一般入学試験（B日程）
	3月6日	卒業式授与 卒業生23名（講堂）
	3月10日	終業式

5) 定例会議

1. 3週間に1回 金曜日 教務会議
2. 原則毎月月曜日 学校委員会・学校運営会議
3. 毎月第1木曜日 管理職会議
4. 年3回 まつもと医療センター実習指導者会議

2. 学生研修

- | | | | |
|------|--------|-----|----------------|
| 令和7年 | 4月10日 | 3年生 | 親睦会 |
| | 5月9日 | 2年生 | 親睦会 |
| | 5月16日 | 1年生 | 親睦会 |
| | 7月8日 | 2年生 | マイナビ講座 |
| | 11月6日 | | 長野県看護学生看護研究発表会 |
| | 12月23日 | 2年生 | マイナビ就活講座 |
| | 2月18日 | 3年生 | 看護協会講話 |

3. 職員研修

- | | | |
|------|--------|--|
| 令和7年 | 4月16日 | 東京アカデミー看護師国家試験対策オンラインセミナー
参加者：遠藤・増沢 |
| | 4月19日 | 長野県看護教育研究会総会・講演会
参加者：遠藤・大島・佐藤・武田・中野・原・増沢・森田・深井・福岡 |
| | 5月20日 | 長野県看護教育研究会理事会 参加者：福岡 |
| | 7月17日 | 長野県看護教育研究会小児看護学分科会 参加者：増沢 |
| | 7月19日 | 長野県看護教育研究会地域・在宅看護論分科会 参加者：原 |
| | 8月4日 | 長野県看護教育研究会基礎看護学分科会 参加者：大島・中野 |
| | 8月6日 | 長野県看護教育研究会精神看護学分科会 参加者：遠藤 |
| | 8月7日 | 長野県看護教育研究会夏研究
参加者：遠藤・大島・佐藤・武田・中野・原・増沢・森田・福岡 |
| | 8月20日 | 長野県看護教育研究会母性看護学分科会 参加者：武田 |
| | 8月21日 | 長野県看護教育研究会成人老年看護学分科会 参加者：佐藤・中野・森田・福岡 |
| | 9月30日 | 長野県看護教育研究会理事会 参加者：福岡 |
| | 10月11日 | 長野県看護教育研究会秋研修
参加者：遠藤・大島・佐藤・武田・中野・原・増沢・森田・福岡 |
| | 3月12日 | 長野県看護教育研究会理事会 参加者：福岡・森田 |

4. 総 括

担当理事 小 林 辰 也

令和7年度における松本市医師会看護専門学校運営は、本校の使命である「地域社会に貢献し得る看護専門職の育成」の実現に向け、教育体制の安定化と学生支援体制の再構築に取り組んだ一年であった。

【学生確保と広報活動】

少子化および大学志向の高まりという厳しい環境下において、定員充足には至らなかったものの、給付型奨学金の指定校承認やポスター掲示依頼などの施策により、受験者数は前年度より増加した。今後は、社会人入試の実施回数を3回に拡大することや、平日夕方のオープンキャンパス開催など、多様な受験者層に対応した募集活動を強化し、安定的な入学者確保を推進していく必要がある。

【看護専門職としての育成】

導入2年目となった「分野別教員チーム制」により、臨地実習における看護技術の経験機会が増加するなど、一定の成果が見られた。一方で、国家試験の全員合格を達成できなかったことは大きな課題である。担任制廃止による個別支援の弱まりや、低学年時からの学習習慣の未確立、学力不振といった課題が明らかとなった。次年度は、低学年からの国家試験対策に加え、学習面・生活面を含めた包括的な学生支援体制を再整備することが求められる。

【教員の確保と定着支援】

今年度は、教員数が配置基準の下限に近い状況で推移し、学生への個別対応に制約が生じるなど、教員の業務負担が増大した一年であった。この状況を改善するため、次年度は11名体制への増員を計画しており、新たにプリセプター制度を導入することで、新任教員への支援と教育の質の維持を両立させる体制を整える。

【結びに】

本年度に明確となった課題に対し、組織的な増員や支援体制の強化など、次年度に向けた具体的な対策を講じることができた。今後も地域の期待に応える看護師育成を目指し、質の高い教育環境の整備と持続可能な学校運営に努めていきたい。

松本市医師会主要行事

<令和7年>

- | | |
|-----------|---|
| 4月 1日 (火) | 会計監査、職員辞令交付式、管理職会議 |
| 4月 2日 (水) | 看護学校始業式、学術委員会 |
| 4月 3日 (木) | 看護学校入学式、産保センター健康相談 |
| 4月 4日 (金) | 救急災害医療委員会 |
| 4月 7日 (月) | 看護学校委員会 |
| 4月 8日 (火) | 保険委員会、産保センター健康相談 |
| 4月 9日 (水) | 検査検診委員会、地域包括ケア研究会第1回役員会 |
| 4月10日 (木) | 第946回生涯教育講座(第42回 Web Lecture)、産保センター健康相談 |
| 4月11日 (金) | 理事会 |
| 4月12日 (土) | 長野県小児科医会役員会 |
| 4月14日 (月) | 医療連携委員会、胃集検A |
| 4月16日 (水) | 広報委員会 |
| 4月17日 (木) | 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、産保センター健康相談 |
| 4月21日 (月) | 中学生ピロリ菌検査検討会実務者会議、胃集検B |
| 4月22日 (火) | 学校保健衛生委員会、産保センター健康相談 |
| 4月23日 (水) | 会計監査、感染症対策委員会 |
| 4月24日 (木) | 会計監査、産保センター健康相談 |
| 4月25日 (金) | 理事会 |
| 5月 1日 (水) | 管理職会議、中信地区医師会役員・県医代議員会議 |
| 5月 7日 (水) | 学術委員会 |
| 5月 8日 (木) | 第947回生涯教育講座(第44回 Web Lecture)、産保センター健康相談 |
| 5月 9日 (金) | 理事会 |
| 5月10日 (金) | Duo recital(音文ホール) |
| 5月12日 (月) | 胃集検A |
| 5月13日 (火) | 保険委員会、産保センター健康相談 |
| 5月14日 (水) | 検査検診委員会、肺がん読影 |
| 5月15日 (木) | 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、産保センター健康相談 |
| 5月16日 (金) | 休日当番医について二次病院との意見交換会 |
| 5月19日 (月) | 学校心臓検診検討会、産保センター臨時健康相談、胃集検B |
| 5月20日 (火) | 監事監査会、産保センター健康相談 |
| 5月21日 (水) | 広報委員会、産保センター臨時健康相談 |
| 5月22日 (木) | 経済委員会、産保センター健康相談、内科医会幹事会 |
| 5月23日 (金) | 理事会 |
| 5月24日 (土) | 産業医研修会 |
| 5月26日 (月) | 第1回MC事後検証会、出産・子育て安心ネットワーク協議会小委員会、胃集検A |
| 5月27日 (火) | 学校保健衛生委員会、産保センター健康相談 |
| 5月28日 (水) | 感染症対策委員会、肺がん読影 |
| 5月29日 (木) | 会計監査、地域包括ケア研究会第2回役員会、出産・子育て安心ネットワーク協議会総会、産保センター健康相談 |
| 5月30日 (金) | 肺がん検診検討会 |
| 5月31日 (土) | 急病センター拡大実務者会議 |
| 6月 2日 (月) | 学校心臓検診検討会、胃集検B |
| 6月 3日 (火) | フレイルサポートスタッフ研修 (Web) |
| 6月 4日 (水) | 学術委員会、肺がん読影 |

- 6月 5日 (木) 管理職会議、産保センター健康相談
- 6月 6日 (金) 救急災害医療委員会
- 6月 7日 (土) 第79回松本市医師会定時総会・懇親会(ホテル花月)
- 6月 9日 (月) 新型インフルエンザ・新興感染症対策委員会、胃集検A
- 6月10日 (火) 保険委員会、産保センター健康相談
- 6月11日 (水) 検査検診委員会、産保センター臨時健康相談
- 6月12日 (木) 第948回生涯教育講座(第45回Web Lecture)、産保センター健康相談、地域包括ケア研究会
- 6月13日 (金) 理事会
- 6月16日 (月) 学校心臓検診検討会、医療救護訓練実行委員会事前打合せ、医療連携委員会、胃集検B
- 6月18日 (水) 広報委員会、肺がん読影
- 6月19日 (木) 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、学校検尿検討会、産保センター健康相談
- 6月23日 (月) 看護学校委員会、胃集検A
- 6月24日 (火) 学校保健衛生委員会、教育フォーラム準備会、産保センター健康相談
- 6月25日 (水) 感染症対策委員会、肺がん読影、地域包括ケア研究会第3回役員会、産保センター臨時健康相談
- 6月26日 (木) 子宮がん検診検討会、医療救護訓練実行委員会、産保センター健康相談
- 6月27日 (金) 理事会、産保センター臨時健康相談
- 6月30日 (月) ドクターカー等管理運営委員会、メディカルコントロール委員会、学校検尿検討会、胃集検B
- 7月 1日 (火) 産業衛生委員会
- 7月 2日 (水) 学術委員会、肺がん読影
- 7月 3日 (木) 会計監査、松本広域救急災害医療検討委員会、松本広域救急病院等検討委員会、保育園・幼稚園保健懇談会準備会、管理職会議、産保センター健康相談
- 7月 4日 (金) 救急災害医療委員会、学校検尿検討会
- 7月 7日 (月) 経済委員会、学校心臓検診検討会、胃集検A
- 7月 8日 (火) 保険委員会、産保センター健康相談
- 7月 9日 (水) 検査検診委員会、肺がん読影
- 7月10日 (木) 第949回生涯教育講座(第46回Web Lecture)、産保センター健康相談
- 7月11日 (金) 理事会、学校検尿検討会
- 7月12日 (土) 第950回生涯教育講座(フレイル対策について学ぶ講演会)(松本市歯科医師会館/Web)、(貸)3S会
- 7月14日 (月) 胃集検B
- 7月15日 (火) 松本広域圏救急災害医療協議会総会
- 7月16日 (水) 広報委員会、肺がん読影
- 7月17日 (木) 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、産保センター健康相談
- 7月22日 (火) 教育フォーラム準備会、学校保健衛生委員会、看護学校委員会、胃集検A
- 7月23日 (水) 感染症対策委員会、肺がん読影
- 7月24日 (木) 急病センター運営協議会、地域包括ケア研究会第4回役員会、産保センター健康相談
- 7月25日 (金) 理事会
- 7月26日 (土) 看護学校オープンキャンパス
- 7月27日 (日) 第76回県医学会(アルピコプラザホテル)
- 7月28日 (月) 看護学校オープンキャンパス、予防接種懇談会、胃集検B
- 7月29日 (火) 肺がん検診検討会、産保センター健康相談

- 7月30日(水) 肺がん読影
- 7月31日(木) 社会保険医療事務担当者講習会(キッセイ文化ホール)、地域包括ケア研究会
(医療・介護関係者の意見交換会)
- 8月1日(金) 救急災害医療委員会
- 8月4日(月) 看護学校委員会、医療救護訓練実行委員会事前打合せ、胃集検A
- 8月5日(火) 松本市地域包括医療協議会幹事会・総会
- 8月6日(水) 学術委員会、肺がん読影
- 8月7日(木) 管理職会議、産保センター健康相談、医療救護訓練実行委員会事前打合せ
- 8月8日(金) 会計監査、理事会・役員歓送迎会
- 8月12日(火) 胃集検B
- 8月18日(月) 胃集検A
- 8月19日(火) 医療救護訓練実行委員会
- 8月20日(水) 広報委員会、肺がん読影
- 8月21日(木) 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、外科整形外科医会総会、保育園・幼稚園保健懇談会、産保センター健康相談
- 8月22日(金) 理事会
- 8月25日(月) 第2回MC事後検証会、胃集検B
- 8月26日(火) 学校保健衛生委員会、産保センター健康相談
- 8月27日(水) 感染症対策委員会、地域包括ケア研究会第5回役員会、肺がん読影
- 8月28日(木) 産保センター健康相談、内科医会総会
- 9月1日(月) 胃集検A
- 9月2日(火) 経済委員会、産保センター健康相談
- 9月3日(水) 学術委員会、肺がん読影
- 9月4日(木) 管理職会議・衛生委員会、産保センター健康相談
- 9月5日(金) 救急災害医療委員会
- 9月6日(土) 産業医基礎・生涯研修会
- 9月8日(月) 会計監査、看護学校委員会、胃集検B
- 9月9日(火) 保険委員会、救急病院等の医師・看護師及び救急隊員等との意見交換会
- 9月10日(水) 検査検診委員会、肺がん読影
- 9月11日(木) 心臓検診検討会、産保センター健康相談
- 9月12日(金) 理事会
- 9月16日(火) 胃集検A
- 9月17日(水) 広報委員会、肺がん読影
- 9月18日(木) 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、産保センター健康相談
- 9月19日(金) 経済委員会
- 9月21日(日) 日医かかりつけ医機能研修制度 令和7年度応用研修会、主治医研修会
- 9月22日(月) 胃集検B
- 9月24日(水) 感染症対策委員会、産保センター臨時健康相談、肺がん読影
- 9月25日(木) 第951回生涯教育講座(第48回Web Lecture)
- 9月26日(金) 理事会
- 9月29日(月) 胃集検B
- 9月30日(火) 学校保健衛生委員会
- 10月1日(水) 学術委員会、肺がん読影
- 10月2日(木) 看護学校 推薦・社会人入試、産保センター健康相談
- 10月3日(金) 救急災害医療委員会
- 10月6日(月) 胃集検B
- 10月7日(火) 会計監査、役員・正副参与・正副委員長合同懇談会(アルピコプラザホテル)
- 10月8日(水) 検査検診委員会、肺がん読影

- 10月 9日 (木) 管理職会議、産保センター健康相談、第3回医療救護訓練実行委員会、医療救護訓練事前全体説明会
- 10月10日 (金) 避難訓練、理事会
- 10月11日 (土) (貸)スポーツドクター協議会理事会
- 10月14日 (火) 保険委員会、地域包括ケア研究会第6回役員会、胃集検A
- 10月15日 (水) 広報委員会、肺がん読影
- 10月16日 (木) 学校保健懇談会、看護学校委員会、看護学校 推薦・社会人入試選考会議、城山老健月例運営会議、老人保健委員会、産保センター健康相談
- 10月19日 (日) 松本市医療救護訓練、出産・子育て市民公開講座(あがたの森文化会館)
- 10月20日 (月) 三師会役員懇談会、胃集検B
- 10月21日 (火) 乳がん検診検討会勉強会
- 10月22日 (水) 肺がん読影
- 10月23日 (木) 第952回生涯教育講座(第49回Web Lecture)、産保センター健康相談
- 10月24日 (金) 理事会
- 10月25日 (土) (貸)石綿研修会
- 10月27日 (月) 胃集検A
- 10月28日 (火) 学校保健衛生委員会、産保センター健康相談
- 10月29日 (水) 産保センター臨時相談、肺がん読影
- 10月30日 (木) 医療連携委員会、産保センター健康相談
- 11月 4日 (火) 看護学校委員会、第280回循環器カンファレンス、胃集検B
- 11月 5日 (水) 学術委員会
- 11月 6日 (木) 管理職会議
- 11月 7日 (金) 救急災害医療委員会
- 11月 8日 (土) (貸)長野県臨床検査技師会微生物研究班第3回研修会
- 11月10日 (月) 会計監査、班・委員会在り方検討会、胃集検A
- 11月11日 (火) 保険委員会、産保センター健康相談
- 11月12日 (水) 検査検診委員会、肺がん読影
- 11月13日 (木) 第953回生涯教育講座(第50回Web Lecture)、産保センター健康相談
- 11月14日 (金) 理事会
- 11月15日 (土) 長野県小児科医会役員会、乳房集団検診研修会
- 11月17日 (月) 胃集検B
- 11月18日 (火) 五條天神祭(筑摩神社)、十八日会(アルピコプラザホテル)
- 11月19日 (水) 広報委員会
- 11月20日 (木) 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、産保センター健康相談、教育フォーラム(あがたの森文化会館)
- 11月21日 (金) 松本産業保健連絡協議会・松本地域産業保健センター運営協議会
- 11月25日 (火) 学校保健衛生委員会、胃集検A
- 11月26日 (水) 感染症対策委員会、中信地域 出産・子育て安心ネットワーク協議会小委員会、地域包括ケア研究会、肺がん読影
- 11月27日 (木) 主治医意見書研修会、第22回在宅医療勉強会、産保センター健康相談
- 11月28日 (金) 理事会
- 12月 1日 (月) 第3回MC事後検証会、産保センター臨時健康相談、胃集検B
- 12月 2日 (火) 経済委員会
- 12月 3日 (水) 学術委員会
- 12月 4日 (木) 管理職会議、地域包括ケア研究会、産保センター健康相談、本館職員・理事忘年会(ブエナビスタ)
- 12月 5日 (金) 救急災害医療委員会
- 12月 8日 (月) 会計監査、産保センター臨時健康相談、胃集検A

- 12月 9日 (火) 保険委員会、産保センター健康相談
 12月10日 (水) 検査検診委員会、地域包括ケア研究会、肺がん読影
 12月11日 (木) 各種がん検診検討会連絡会、産保センター健康相談
 12月12日 (金) 理事会(松本館)
 12月14日 (日) (貸)長野県小児科医会総会・学術セミナー
 12月15日 (月) 胃集検B
 12月16日 (火) 地域包括ケア研究会
 12月17日 (水) 地域包括ケア研究会
 12月18日 (木) 城山老健月例運営会議、老人保健委員会、看護学校戴帽式、産保センター健康相談
 12月19日 (金) 広報委員会
 12月22日 (月) 胃集検A
 12月23日 (火) 産保センター健康相談
 12月24日 (水) 感染症対策委員会、肺がん読影
 12月25日 (木) 産保センター健康相談、地域包括ケア研究会
 12月26日 (金) 理事会
 12月29日 (月)
 ~31日 (水) 年末休業

<令和8年>

- 1月 1日 (木)
 ~3日 (土) 年始休業
 1月 5日 (月) 新年仕事始め式、管理職会議、衛生委員会
 1月 6日 (火) 産保センター健康相談
 1月 7日 (水) 会計監査
 1月 8日 (木) 産保センター健康相談
 1月 9日 (金) 理事会
 1月13日 (火) 保険委員会、医療救護訓練実行委員会事前打合せ、胃集検B
 1月14日 (水) 検査検診委員会、看護学校一般入試A、肺がん読影
 1月15日 (木) 城山老健月例運営会議・老人保健委員会、産保センター健康相談
 1月16日 (金) 救急災害医療委員会
 1月17日 (土) (貸)外科・整形外科医会勉強会
 1月19日 (月) 胃集検A
 1月20日 (火) 第281回循環器カンファレンス、交通安全祈願祭
 1月21日 (水) 広報委員会、肺がん読影
 1月22日 (木) 看護学校委員会、看護学校一般A入試選考会議、産保センター健康相談、医療救護訓練実行委員会事前打合せ
 1月23日 (金) 理事会
 1月26日 (月) 胃集検B
 1月27日 (火) 学校保健衛生委員会、産保センター健康相談
 1月28日 (水) 感染症対策委員会、地域包括ケア研究会、肺がん読影
 1月29日 (木) 産保センター健康相談
 1月30日 (金) 肺がん検診検討会
 2月 2日 (月) 特定健診検討会議、胃集検A
 2月 3日 (火) 経済委員会、産保センター健康相談
 2月 4日 (水) 会計監査、学術委員会、予防接種懇談会、産保センター健康相談
 2月 5日 (木) 管理職会議、産保センター健康相談、学校医大会
 2月 6日 (金) 救急災害医療委員会

- 2月 7日 (土) 3S会
- 2月 9日 (月) 医療連携委員会、胃集検B
- 2月10日 (火) 保険委員会、保険指導会
- 2月12日 (木) 医療救護訓練実行委員会
- 2月13日 (金) 理事会、地域包括ケア研究会
- 2月16日 (月) 看護学校一般入試B、松本産業保健連絡協議会及び松本地域産業保健センター運営協議会、胃集検A
- 2月17日 (火) 検査検診委員会、産保センター健康相談
- 2月18日 (水) 広報委員会、看護学校委員会、看護学校一般B入試選考会議、肺がん読影
- 2月19日 (木) 城山老健月例運営会議、老人保険委員会、第2回「班・委員会在り方検討会」、産保センター健康相談
- 2月24日 (火) 学校保健衛生委員会、産保センター臨時健康相談、胃集検B
- 2月25日 (水) 感染症対策委員会、肺がん読影
- 2月26日 (木) 第954回生涯教育講座(第51回 Web Lecture)、産保センター健康相談
- 2月27日 (金) 理事会
- 2月28日 (土) 第4回MC事後検証会(アルピコプラザホテル)
- 3月 2日 (月) 産保センター臨時健康相談、胃集検A
- 3月 3日 (火) 経済委員会、胃内視鏡検診検討会、産保センター健康相談
- 3月 4日 (水) 市保健所衛生検査所立入検査
- 3月 5日 (木) 管理職会議、乳がん検診検討会、産保センター健康相談
- 3月 6日 (金) 救急災害医療委員会、看護学校卒業式
- 3月 9日 (月) 予防接種勉強会、胃集検B
- 3月10日 (火) 会計監査、看護学校終業式、保険委員会、産保センター健康相談
- 3月11日 (水) 検査検診委員会、肺がん読影
- 3月12日 (木) 松本市フレイルサポートスタッフ研修(Web)、看護学校関係者評価委員会、かかりつけ医機能報告制度説明会
- 3月13日 (金) 理事会
- 3月18日 (水) 広報委員会
- 3月19日 (木) 看護学校委員会、看護学校講師会、城山老健月例運営会議、老人保険委員会
- 3月23日 (月) 松本市医師会臨時総会、胃集検B
- 3月24日 (火) 学校保健衛生委員会
- 3月25日 (水) 感染症対策委員会
- 3月26日 (木) 第955回生涯教育講座(第52回 Web Lecture)、地域包括ケア研究会第2回定期集会
- 3月27日 (金) 理事会
- 3月31日 (火) 胃内視鏡検診検討会